

平成27年度

研 修 事 業 開 催 要 項

高等学校、特別支援学校

栃木県総合教育センター

区分	研修コード	研修名	ページ	小	中	高	特	区分	研修コード	研修名	ページ	小	中	高	特
		教職員研修受講手続き等(高等学校、特別支援学校)	1	—	—	○	○		243328	理科専門研修Ⅰ	70	○	○	○	○
基本研修	210116	初任者研修(高・特)	5	—	—	○	○		243329	理科専門研修Ⅱ	71	—	—	○	○
	210127	新規採用養護教諭研修	9	○	○	○	○		243402	生活専門研修	72	○	—	—	○
	210138	新規採用学校栄養職員研修	11	○	○	○	○		243508	音楽専門研修	73	○	○	○	○
	210225	教職2～5年目研修(高・特)[2年目]	13	—	—	○	○		243607	図工、美術専門研修	74	○	○	○	○
	210235	教職2～5年目研修(高・特)[5年目]	14	—	—	○	○		243708	保健体育専門研修	75	○	○	○	○
	210245	養護教諭2～5年目研修[2年目]	15	○	○	○	○		243817	技術分野専門研修	76	—	○	—	○
	210246	養護教諭2～5年目研修[5年目]	16	○	○	○	○		243806	家庭、家庭分野専門研修	77	—	○	—	○
	210248	学校栄養職員2～5年目研修[2年目]	17	○	○	○	○		243906	英語専門研修	78	—	○	○	○
	210249	学校栄養職員2～5年目研修[5年目]	18	○	○	○	○		244007	道徳専門研修	79	○	○	—	○
	210516	教職10年目研修(高・特)	19	—	—	○	○		244058	養護教諭専門研修	80	○	○	○	○
	210525	養護教諭10年目研修	21	○	○	○	○		244062	栄養教諭・学校栄養職員専門研修	81	○	○	○	○
	本年度休止	学校栄養職員10年目研修	—	—	—	—	—		245912	小学校理科観察実験研修〔初級〕	82	○	—	—	○
	210716	教職20年目研修(高・特)	23	—	—	○	○		245913	小学校理科観察実験研修〔中級〕	83	○	—	—	○
専門研修1ア	221001	新任免許外教科担任研修(中)国語	24	—	○	—	○	専門研修2	244047	環境学習プログラム研修	84	○	○	○	○
	221003	新任免許外教科担任研修(中)社会	25	—	○	—	○		244797	ICT活用研修〔エクセル入門〕	85	○	○	○	○
	221004	新任免許外教科担任研修(中)数学	26	—	○	—	○		244798	ICT活用研修〔エクセルマクロ〕	86	○	○	○	○
	221005	新任免許外教科担任研修(中)理科	27	—	○	—	○		244799	ICT活用研修〔パワーポイント入門〕	87	○	○	○	○
	221006	新任免許外教科担任研修(中)音楽	28	—	○	—	○		244800	ICT活用研修〔動画編集〕	88	○	○	○	○
	221007	新任免許外教科担任研修(中)美術	29	—	○	—	○		244801	ICT活用研修〔学校ホームページ構築〕	89	○	○	○	○
	221008	新任免許外教科担任研修(中)保健	30	—	○	—	○		244802	ICT活用研修〔書画カメラの活用〕	90	○	—	—	○
	221009	新任免許外教科担任研修(中)技術	31	—	○	—	○		245828	校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕	91	○	○	○	○
	221010	新任免許外教科担任研修(中)家庭	32	—	○	—	○		244306	産業教育専門研修〔農業科〕	92	—	—	○	—
	221011	新任免許外教科担任研修(中)外国語	33	—	○	—	○		244316	産業教育専門研修〔工業科〕	93	—	—	○	○
	221970	英語授業力向上研修	34	○	○	○	—		244326	産業教育専門研修〔商業科〕	94	—	—	○	○
	221957	ネクストステージ研修	36	○	○	○	○		244346	産業教育専門研修〔家庭科〕	95	—	—	○	○
	221406	産業教育基礎技術研修〔農業科〕	37	—	—	○	—		245816	実習助手研修〔理科〕	96	—	—	○	○
	221416	産業教育基礎技術研修〔工業科〕	38	—	—	○	—			実習助手研修〔農業科〕		—	—	○	—
	221426	産業教育基礎技術研修〔商業科〕	39	—	—	○	—			実習助手研修〔工業科〕		—	—	○	○
	221446	産業教育基礎技術研修〔家庭科〕	40	—	—	○	—			実習助手研修〔商業科〕		—	—	○	—
	221313	理科・基礎実験研修(高)	41	—	—	○	—		本年度休止	実習助手研修〔療養・自立活動〕	—	—	—	—	—
	221855	校内支援体制研修	42	○	○	○	—		245508	教育相談基礎研修	98	○	○	○	○
	221830	教育相談指導者養成研修(高)	43	—	—	○	—		245612	教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕	99	○	○	○	○
	221840	特別支援教育推進者研修(高)	44	—	—	○	—		245613	教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕	100	○	○	○	○
	221853	特別支援学校新任教員研修	45	—	—	—	○								

平成 27 年度 教職員研修受講手続き等（高等学校、特別支援学校）

1 受講手続き

区分	研修名	受講手続き
基本研修	初任者研修（高・特） 新規採用養護教諭研修 新規採用学校栄養職員研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。
	教職2～5年目研修（高・特） 養護教諭2～5年目研修 学校栄養職員2～5年目研修 教職10年目研修（高・特） 養護教諭10年目研修 教職20年目研修（高・特）	○総合教育センター所長が受講者を指定し、「平成27年度基本研修受講者について（通知）」によって4月13日付けで校長に通知します。 ※教職20年未満でも本年度中に50歳になる教員を教職20年目研修（高・特）の受講者として指定します。 ○校長は、指定変更の有無及び変更の理由を「平成27年度基本研修の受講者について（報告）」によって、4月末日までに総合教育センター所長に報告します。
専門研修1	校長研修（高・特） 新任校長研修（高・特） 教頭2年目研修（高・特） 新任教頭研修（高・特） 新任主幹教諭研修（高・特） 新任係長級学校栄養職員研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。 ○校長は、受講者を「受講者報告名簿」によって、4月9日までに総合教育センター所長に報告します。
	新任免許外教科担任研修（中） 産業教育基礎技術研修〔農業科〕 産業教育基礎技術研修〔工業科〕 産業教育基礎技術研修〔商業科〕 産業教育基礎技術研修〔家庭科〕 理科・基礎実験研修（高） 英語授業力向上研修 校内支援体制研修 特別支援教育推進者研修（高） 特別支援学校新任教員研修 職業教育指導力向上研修 自立活動指導者研修 新任部主事研修（特） 新任教務主任研修（高・特） 新任学年主任研修（高） 新任学習指導主任研修（高・特） 新任生徒指導主事研修（高・特） 新任進路指導主事研修（高・特） 新任栄養教諭研修 新任道德教育推進教師等研修 人権教育指導者専門研修 新任地域連携教員研修	○総合教育センター所長が、各研修開催要項に示してある対象と定員及び「専門研修1対象者及び学校割当」によって、4月1日付けで学校宛に受講者を割当てます。 ○校長は、学校に割当てられた研修の受講者を、「受講者報告名簿」によって、4月9日までに総合教育センター所長に報告します。 ○総合教育センター所長は、その報告に基づいて、受講者を指定し4月22日付けで校長に通知します。
	ネクストステージ研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、5月19日付けで校長に通知します。
	教育相談指導者養成研修（高）	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月22日付けで校長に通知します。

専門研修 2	学校図書館研修 教科等専門研修 小学校理科観察実験研修〔初級〕 小学校理科観察実験研修〔中級〕 環境学習プログラム研修 ICT活用研修〔エクセル入門〕 ICT活用研修〔エクセルマクロ〕 ICT活用研修〔パワーポイント入門〕 ICT活用研修〔動画編集〕 ICT活用研修〔学校ホームページ構築〕 ICT活用研修〔書画カメラの活用〕 校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕 産業教育専門研修〔農業科〕 産業教育専門研修〔工業科〕 産業教育専門研修〔商業科〕 産業教育専門研修〔家庭科〕 実習助手研修 教育相談基礎研修 教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕 教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕 教育相談実践研修〔保護者との連携〕 知的障害教育研修 自立活動研修 発達障害のある子どもの教育支援研修 早期教育相談担当者基礎研修 初心者のための田中ビネー知能検査Ⅴ研修 トップセミナー（幼・保・小） 特別支援教育研修（幼・保・小） スキルアップセミナーⅠ〔記録の在り方〕 スキルアップセミナーⅡ〔要録の作成と活用〕	○校長は、受講希望者を「受講者推薦名簿」によって、5月8日までに総合教育センター所長に報告します。 ○総合教育センター所長は、各研修開催要項に示してある対象と定員によって人数を整理し、5月19日付けで「平成27年度専門研修受講者について（通知）」により、受講者を指定し、校長に通知します。 ※平成27年度新規採用実習助手は、実習助手研修を必ず受講します。
専門研修 3	とちぎの教育未来塾 教職員サマーセミナー 環境学習プログラム体験セミナー 教科自主研修（高・特）	○とちぎの教育未来塾は8月20日までに、教職員サマーセミナーは7月13日までに、リーフレットまたは総合教育センターホームページを参照してお申込みください。 ○環境学習プログラム体験セミナーは各実施日15日前までに、総合教育センターホームページを参照してお申込みください。 ○校長は、総合教育センター研修部長と連絡を取り、その後「教科自主研修申込書」（様式）を総合教育センター所長あて提出します。

※生涯学習研修の詳細については、とちぎレインボーネットを参照してください。

備考（1）基本研修と新任研修の日程が重なった場合は、新任研修を優先して受講してください。

（2）研修は、全日程を通じて同一人が受講してください。

2 指定変更

- （1）初任者研修、新規採用養護教諭研修、新規採用学校栄養職員研修以外の基本研修について、参加困難な者がいるかどうかを確かめて、指定変更の有無及び変更の理由を「平成27年度基本研修受講者について（報告）」によって、4月末日までに総合教育センター所長に報告してください。
- （2）上記以外の研修の指定変更や割当て変更及び年度途中の変更等がある場合には、その事情を総合教育センター所長に連絡してください。

3 研修の欠席連絡について

受講者が欠席するときは、原則として研修開始時刻までに、校長が総合教育センター所長にその旨を連絡してください。

4 専門研修 1 対象者及び学校割当（高等学校、特別支援学校）

研 修 名	対 象	
新任免許外教科担任研修（中）	一	特 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
産業教育基礎技術研修	高	一 教職 3 年目に該当する高等学校の農業科・工業科・商業科・家庭科担当教員
理科・基礎実験研修（高）	高	一 教職 3 年目に該当する理科担当教員
英語授業力向上研修	高 (中)	一 高等学校（県立附属中学校）の英語科担当教員（各校 1 人） 本年度の学校割当については、以下の通りです。 宇 高、宇南高、宇北高、宇清高、宇女高、宇中女高、宇商高、 鹿 高、鹿東高、今 高、上 高、石 高、小 高、小城高、 栃 高、栃女高、翔南高、佐東高、足 高、真 高、真女高、 茂 高、烏 高、黒 高、さくら高、宇東附中、佐高附中
校内支援体制研修	高	一 各学校の児童・生徒指導の実態に応じて教育相談及び特別支援教育を推進し、校内支援体制の整備・充実に向けて中心的な役割を担う教員（教育相談係主任、特別支援教育コーディネーター、生徒指導主事など） 本年度の学校割当については、以下の通りです。 宇中女高、宇工高(定)、上 高、小西高、栃女高、学悠館高(通)、 翔南高、佐東高、足 高、真工高、黒羽高、黒南高、矢東高、 さくら高
特別支援教育推進者研修（高）	高	一 本年度の特別支援教育コーディネーター ただし、これまでに新任特別支援教育コーディネーター研修（高等学校）、特別支援教育推進者研修（高等学校）を受講した者を除く。
特別支援学校新任教員研修	一	特 本年度、特別支援学校に初めて着任した教員
職業教育指導力向上研修	一	特 特別支援学校高等部において職業教育を推進する教員（各校 1 人）
自立活動指導者研修	一	特 自立活動の指導充実を図る上で指導的役割を担う教員（各校 1 人） ただし、平成 23 年度以降に本研修を受講した者を除く。
新任部主事研修（特）	一	特 本年度の新任部主事、及び部主事担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本年度初めて部主事を担当する者
新任教務主任研修（高・特）	高	特 本年度の新任教務主任（本研修を過去に受講した者を除く）、及び教務担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本研修を受講していない者
新任学年主任研修（高）	高	一 本年度の新任学年主任（本研修を過去に受講した者を除く）
新任学習指導主任研修(高・特)	高	特 本年度の新任学習指導主任（本研修を過去に受講した者を除く）、及び学習指導担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本研修を受講していない者
新任生徒指導主事研修(高・特)	高	特 本年度の新任生徒指導主事（本研修を過去に受講した者を除く）、及び生徒指導担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本研修を受講していない者
新任進路指導主事研修(高・特)	高	特 本年度の新任進路指導主事（本研修を過去に受講した者を除く）、及び進路指導担当の主幹教諭（新任主幹教諭を含む）のうち本研修を受講していない者

新任道德教育推進教師等研修	一	特	特別支援学校の新任道德教育推進教師等
新任栄養教諭研修	高	特	新任栄養教諭
新任地域連携教員研修	高	特	本年度の新任地域連携教員 社会教育主事有資格者は、第2日を免除とする。
人権教育指導者専門研修	高	特	人権教育主任等 ただし、平成26年度までに同和教育研修、人権教育研修、人権教育指導者専門研修のいずれかを受講した者を除く。 本年度の学校割当については、以下の通りです。 宇 高、宇南高、宇工高、宇商高(定)、今工高、小 高、栃 高、 栃農高、壬 高、足南高、北陵高、馬 高、大女高、矢東高、 今特校、国特校、足特校

5 研修開催に関する変更について

悪天候等による研修開催の変更がある場合は、総合教育センターホームページのトップページ「研修開催に関するお知らせ」に掲載します。

総合教育センターホームページ (<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>)

初任者研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 新任の教諭等に対して、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させる。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任の教諭等
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	4/3 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「初任者研修の概要」		県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：栃木県教育会館
第 2 日	4/9 (木)	講話 「学び続ける教職員としての在り方 ～教職員評価制度を活用して～」 ----- 【高等学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「授業に臨む心構え」	【特別支援学校】 講話 「本県の特別支援教育の現状」 「特別支援学校における教育」 説明 「年間の研修計画と課題研究の進め方」	県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	5/7 (木)	講話 「教員としての心構え」 ----- 【高等学校】 講話 「学習指導と評価」 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導の在り方（1）」	【特別支援学校】 講話 「学習指導要領と教育課程」 発表 「昨年度の課題研究成果発表」 講話 「個別の指導計画に基づく指導」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日	5/21 (木)	【高等学校】 講話 「生徒理解から始まる生徒指導」 研究協議 「生徒指導の在り方」 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導の在り方（2）」	【特別支援学校】 講話 「学習指導案の作成」 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究の立案」	県立学校教員 学校教育課職員 スポーツ振興課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第5日	6/4 (木)	説明 「社会福祉施設における研修」 講話 「福祉教育の理解」 「教員のためのメンタルヘルス」	医療関係者 県立学校教員 学校教育課職員 スポーツ振興課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究の立案」	【特別支援学校】 講話 「知的障害のある子どもの教育」 「自立活動の指導の基本」
第6日	6/8 (月) ～ 6/19 (金)	実習 「社会福祉施設における研修」	社会福祉施設職員
			会場：社会福祉施設
第7日	6/30 (火) ・ 7/2 (木) のいずれか	【高等学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導の在り方(3)」	県立学校教員 教職員課職員 学校教育課職員 スポーツ振興課職員 総合教育センター職員
		【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「学習指導法の工夫(1)①」	
第8日	7/29 (水)	講話 「教育関係法規(1)」 説明 「宿泊研修に関する事前研修」 班別協議 「とちぎ海浜自然の家における班活動」	県立学校教員 総合教育センター職員
第9日	8/3 (月) ～ 8/5 (水) ・ 8/5 (水) ～ 8/7 (金) のいずれか	【高等学校】 講話 「特別支援教育の理解」	宇都宮市教育センター職員 とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員
		【特別支援学校】 講話 「保護者との連携」	
第12日	夏季休業中	講話 「生涯学習」 「カウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」	会場：総合教育センター
第9日	8/3 (月) ～ 8/5 (水) ・ 8/5 (水) ～ 8/7 (金) のいずれか	《宿泊研修》 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」	会場：とちぎ海浜自然の家
第12日	夏季休業中	《eラーニング研修》 eラーニング 「教育の情報化」	総合教育センター職員
		【高等学校】 eラーニング 「キャリア教育の理解」	
第12日	夏季休業中	【特別支援学校】 eラーニング 「自立活動の指導」	会場：初任者の勤務校

第13日	6月 ～ 12月	選択研修 最終ページを必ずお読みください。		各研修担当者
				会場：各研修場所
第14日	9/17 (木)	演習 「教育関係法規（2）」		県立学校教員 学校教育課職員 スポーツ振興課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導法の工夫（1）」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「学習指導法の工夫（1）②」	会場：総合教育センター
第15日		《指導主事訪問》		学校教育課職員 特別支援教育室職員
				会場：初任者の勤務校
第16日	10/8 (木) ・ 10/15 (木) ・ 10/29 (木) のいずれか	【高等学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究授業・授業研究 「教科指導法の工夫（2）」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究授業・授業研究 「学習指導法の工夫（2）」	県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
				会場：高等学校 又は 特別支援学校
第17日	11/12 (木)	【高等学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究中間報告」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究中間報告①」	県立学校教員 学校教育課職員 スポーツ振興課職員 総合教育センター職員
				会場：総合教育センター
第18日	11/26 (木)	講話 「いじめへの対応」		県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 研究協議 「いじめの早期解決と予防」 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導法の工夫（3）」 「課題研究のまとめに向けて」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究中間報告②」	
				会場：総合教育センター
第19日	12/10 (木)	講話 「人権教育の実践」		県立学校教員 総務課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「特別活動の指導の在り方」 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導法の工夫（4）」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「学習指導法の工夫（3）」	
				会場：総合教育センター
第20日	1/14 (木)	【高等学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究成果発表」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究成果発表」	県立学校教員 学校教育課職員 スポーツ振興課職員 総合教育センター職員
				会場：総合教育センター

第 21 日	2 / 4 (木)	【高等学校】 パネルディスカッション 「私のホームルーム経営」 研究協議 「教師としてこれから取 り組むべきこと」	【特別支援学校】 発表・研究協議 「1年間を振り返って」 「教師としてこれから取り組 むべきこと」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		説明 「教職2～5年目研修について」 講話 「閉講に当たって」		

付 記

- ・第6日、第16日の期日及び会場は追って通知します。
- ・第7日、第9日～第11日の期日は追って通知します。
- ・第9日～第11日は宿泊による研修とします。

新規採用養護教諭研修

- 1 目 的 養護教諭の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、実践的指導力と使命感を養う。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (Tel 028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用養護教諭
- 5 時 間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/3 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン (三期計画)」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「新規採用養護教諭研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第 2 日	4/24 (金)	講話 「学校保健行政と養護教諭」 「健康診断と事後措置」 「感染症の予防と管理」 講話・演習 「学校欠席者情報収集システムの活用について」	大学等職員 健康福利課職員 会場：総合教育センター
第 3 日	5/14 (木)	講話・実習 「学校環境・衛生活動における諸検査」 講話 「学校保健計画と保健室経営計画」 「健康観察及び健康相談、保健指導について」 説明 「課題研究の進め方」	医療関係者 健康福利課職員 会場：総合教育センター
第 4 日	小・中 6 月中 別途計画	《教育事務所研修》 「先輩が行う授業の参観」 (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員 会場：教育事務所の指定する会場
	高・特 6/22 (月)	《学校会場研修》 授業見学・研究協議 「授業中における保健室利用と緊急時の対応」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健指導の実際」	県立学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：県立学校
第 5 日	7/2 (木)	研究協議 「課題研究計画の検討」 説明 「宿泊研修に関する事前研修」 班別協議 「とちぎ海浜自然の家における班活動」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第 6 日	7/23 (木)	講話 「学校における安全教育の充実」 「性に関する指導及び薬物乱用防止教育について」 「人権教育の実践」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導ー歯科ー」	医療関係者 学校教育課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 7 ～ 9 日	8/5 (水) ～ 8/7 (金)	《宿泊研修》 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」	宇都宮市教育センター職員 とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員 ----- 会場：とちぎ海浜自然の家
第 10 日	8/17 (月)	講話 「教育関係法規」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 講話 「特別支援教育の理解と対応」	宇都宮市教育センター職員 教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 11 日	9/15 (火)	《学校会場研修》 授業参観・研究協議 「保健指導（保健学習）について」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健組織活動について」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：小・中学校
第 12 日	11/2 (月)	研究協議 「課題研究の中間報告」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	消防署職員 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 13 日	11/26 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等問題行動の理解と対応」 講話 「情報化への対応」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 ー整形外科ー」	医療関係者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 14 日	1/12 (火)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話・演習 「保健室経営の評価・改善」 説明 「養護教諭2～5年目研修について」 講話 「閉講に当たって」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 （小・中学校）

- ・第4日の期日及び会場は、各教育事務所から追って通知されます。
- ・第11日の会場は、追って連絡します。

（高等学校、特別支援学校）

- ・第4日、第11日の会場は、追って連絡します。

新規採用学校栄養職員研修

- 1 目 的 学校栄養職員としての基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、その職務を遂行する上で必要な力量と使命感を養う。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用学校栄養職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/3 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用学校栄養職員研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：栃木県教育会館
第 2 日	4/24 (金)	講話 「新規採用学校栄養職員に望むこと」 「食に関する指導について」 「学校給食の役割」 「調理従事者への衛生管理指導」 説明 「課題研究の進め方」	健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	5/26 (火)	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する調理場
第 4 日	7/7 (火)	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるよりよい人間関係を築くために」 講話 「いじめや不登校の早期解決と予防」 講話・演習 「学校給食管理と給食業務」 発表・研究協議 「課題研究計画の検討」	小・中学校栄養教諭 教職員課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第 5 日	7/30 (木)	講話 「情報モラル」 「特別支援学校における学校給食」 「学校給食の衛生管理」 「授業への参画（１）」	県立学校栄養教諭 県生活衛生課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 6 日	8/17 (月)	講話・演習 「年間献立計画と献立作成の工夫」 講話 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 講話 「健康教育における食育・学校給食」	小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 7 日	9/28 (月)	講話・実習 「調理技術の向上」 講話 「家庭と連携した食育の推進」 講話・研究協議 「食生活に関する個別指導」	民間企業関係者 小・中学校栄養教諭 会場：総合教育センター
第 8 日	10 月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：指定する学校会場
第 9 日	11/16 (月)	講話 「食に関する指導に係る年間指導計画の充実」 研究協議 「学校栄養職員が参画した授業」 発表・研究協議 「課題研究の中間報告」 講話・研究協議 「授業への参画（２）」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 10 日	2/9 (火)	講話 「本県の食育の現状と課題」 発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 説明 「学校栄養職員２～５年目研修について」 講話 「これからの学校栄養職員に期待すること」 「閉講に当たって」	県農政課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第３日の会場、第８日の期日と会場については、追って通知します。
・持参物・・・食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省

【教職2年目に該当する教員対象】

- ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

総合教育センター職員

会場・総合教育センター

各研修担当者

各研修場所

教員に求められる資質・能力に関する講話
人権教育に関する講話
学級・ホームルーム経営に関する研究協議

【高等学校】
教科指導

【特別支援学校】
学習指導

持参物 「選択研修報告書」(様式3)

【高等学校】
教科指導
自主研修の成果発表

【特別支援学校】
学習指導
自主研修の成果発表

持参物 「自主研修の目標」(様式1)
「自主研修年度別計画書(報告書)」(4年分)

付 記 ・ 5年目の第3日、第4日の詳細については、5年目を受講する年度に開催要項を参照してください。

教職 2 ～ 5 年目研修（高等学校、特別支援学校）

【教職 5 年目に該当する教員対象】

- 1 目的 教職 5 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付けるために、教職 2 年目より計画的かつ主体的に教員としての資質を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職 5 年目に該当する教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2 年 目 受講済	【高等学校】 講話、研究協議 【特別支援学校】 講話、研究協議、実践発表	特別支援学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	2 ～ 4 年 目 受講済	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	6/23 (火)	講話 「5 年目教員への期待」 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 【高等学校】 研究協議 「ホームルーム経営の実際」 <教科別分科会> 研究協議 「教科指導の在り方（2）」 【特別支援学校】 講話「本県における特別支援教育の充実」 実践発表「日常における学習指導の取組」 研究協議 「学級・ホームルーム経営の実際」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	5 年 目	持参物 「選択研修報告書」（様式 3）	会場：総合教育センター
		【高等学校】 <教科別分科会> 研究授業・授業研究 研究協議 「教科指導の在り方（3）」「自主研修の成果発表」 持参物 「自主研修の目標」（様式 1） 「自主研修年度別計画書（報告書）」（様式 2）（4 年分）	学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：県立高等学校
		【特別支援学校】 研究授業・授業研修 研究協議 「学習指導の在り方」「自主研修の成果発表」 持参物 「自主研修の目標」（様式 1） 「自主研修年度別計画書（報告書）」（様式 2）（4 年分）	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：県立特別支援学校

付 記 ・第 4 日の期日及び会場は追って通知します。
 ・「学業指導の充実に向けて」を毎回持参してください。

養護教諭 2 ～ 5 年目研修

【2 年目に該当する養護教諭対象】

- 1 目 的 養護教諭 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、2 年目より計画的かつ主体的に養護教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 2 年目に該当する養護教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/19 (火)	講話 「メンタルヘルスの理解と対応」 発表・研究協議 「自主研修の計画発表」	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書」(様式 2)	会場：総合教育センター
第 2 日	2 ～ 4 年 目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	5 年 目	人権教育 保健室経営	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「選択研修報告書」(様式 3)	会場：総合教育センター
第 4 日		保健学習 自主研修の成果発表	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別報告書」(様式 2)(4 年分)	会場：総合教育センター

付 記 ・ 5 年目の第 3 日、第 4 日の詳細については、5 年目を受講する年度に開催要項を参照してください。

養護教諭 2 ～ 5 年目研修

【5 年目に該当する養護教諭対象】

- 1 目 的 養護教諭 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身につけるために、2 年目より計画的かつ主体的に養護教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 5 年目に該当する養護教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2 年 目	メンタルヘルス 自主研修の計画発表 ----- 持参物 「自主研修の目標」（様式 1） 「自主研修年度別計画書」（様式 2）	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	2 月 4 年 目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 ----- 会場：各研修場所
第 3 日	6/23 (火)	講話 「5 年目教職員への期待」 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・研究協議 「学校における緊急時の対応について」 講話・演習 「保健室経営の課題と対応」 ----- 持参物 「選択研修報告書」（様式 3）	総合教育センター所長 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日	11/9 (月)	講話・演習 「保健学習の進め方と評価」 研究協議 「自主研修の成果発表」 ----- 持参物 「自主研修の目標」（様式 1） 「自主研修年度別報告書」（様式 2）（4 年分）	健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

学校栄養職員 2 ～ 5 年目研修

【2 年目に該当する学校栄養職員対象】

- 1 目 的 学校栄養職員 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、2 年目より計画的かつ主体的に学校栄養職員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 2 年目に該当する学校栄養職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/6 (月)	講話 「2 年目学校栄養職員への期待」 講話・研究協議 「学校給食の栄養管理・衛生管理について」 研究協議 「自主研修計画の発表」 講話・演習 「学校における児童の理解～発達障害のある児童への支援～」 持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書(報告書)」(様式 2) 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	2 ～ 4 年 目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	5 年 目	人権教育 学校栄養職員に求められる資質・能力 食に関する指導 持参物 「選択研修報告書」(様式 3) 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日		学校給食の管理 自主研修の成果発表 持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書(報告書)」(4 年分) 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・ 5 年目の第 3 日、第 4 日の詳細については、5 年目を受講する年度に開催要項を参照してください。

学校栄養職員 2 ～ 5 年目研修

【5 年目に該当する学校栄養職員対象】

- 1 目 的 学校栄養職員 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、2 年目より計画的かつ主体的に学校栄養職員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 5 年目に該当する学校栄養職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2 年 目	学校給食の栄養管理・衛生管理 自主研修計画の発表	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」 「自主研修年度別計画書（報告書）」 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	
第 2 日	2 ～ 4 年 目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	9/3 (木)	講話 「5 年目教職員への期待」 講話・研究協議 「5 年目学校栄養職員に求められるもの」 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・研究協議 「食に関する指導について」	総合教育センター所長 健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「選択研修報告書」（様式 3） 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	
第 4 日	11/9 (月)	講話・研究協議 「学校給食の管理について」 研究協議 「自主研修の成果発表」 講話 「10 年目に向けて」	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」（様式 1） 「自主研修年度別計画書（報告書）」（4 年分） 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	

教職 10 年目研修(高等学校、特別支援学校)

- 1 目的 教職 10 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付け、教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職 10 年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/18 (月)	講話 「10 年目教職員への期待」 研修オリエンテーション	県教委教育長 総合教育センター所長 学校教育課職員
		【高等学校】 教科別分科会 「教科指導の工夫・改善Ⅰ」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	6 月中	公開授業A 課題研究テーマ設定	所属校の教員 会場：所属校
第 3 日	7/23 (木)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 児童・生徒指導、学級・ホームルーム経営に関するコース別研修 Aコース 「保護者理解 ～“気になる保護者”とのつながりを求めて～」 Bコース 「生徒理解 ～思春期・青年期の特徴をふまえて～」 Cコース 「いじめの理解と対応 ～いじめのない明るい学級・ホームルームを目指して～」	医療関係者 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	7/28 (火)	講話 「人権を尊重した教育活動の展開」 【高等学校】 講話 「発達障害のある生徒への支援」 教科別分科会 「教科指導の工夫・改善Ⅱ」	【特別支援学校】 講話 「特別支援学校における子ども理解」 研究協議 「保護者理解を深めるために」 県立学校教員 総務課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 5 日	8/11 (火)	【高等学校】 教科別分科会 「教科指導の工夫・改善Ⅲ」 【特別支援学校】 教科別分科会 「学習指導の工夫・改善Ⅱ」	学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第 6 日	夏季休業中	社会体験等研修 下記の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各研修先担当者 会場：各研修場所
第 7 日	9/14 (月)	講話・演習 「教育関係法規」 【高等学校】 教科別分科会 「教科指導の工夫・改善Ⅳ」 【特別支援学校】 教科別分科会 「学習指導の工夫・改善Ⅲ」	教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 8 日	9月 ～ 12月	異校種体験研修	各学校職員 会場：各研修場所
第 9 日	6月 ～ 12月	選択研修 最終ページを必ずお読みください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 10 日	1/6 (水)	【高等学校】 教科別分科会 「教科指導の工夫・改善Ⅴ」 【特別支援学校】 教科別分科会 「学習指導の工夫・改善Ⅳ」 講話 「今、教職員に求められるもの」	民間人 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

養護教諭 10 年目研修

- 1 目 的 経験 10 年目に当たる養護教諭に対して、個々の能力・適性等に応じて研修を実施することにより、専門性の一層の充実を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 10 年目に該当する養護教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/18 (月)	講話 「10 年目教職員への期待」 説明 「養護教諭 10 年目研修について」 講話・研究協議 「保健室経営の課題と対応」 説明 「課題研究について」	県教委教育長 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/10 (金)	研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「特別支援教育の理解」 「教職員に対するメンタルヘルス」	医療関係者 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	7/30 (木)	講話・演習 「子どものこころを支える健康相談と連携の在り方」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	大学等職員 消防署職員 会場：総合教育センター
第 4 日	8/10 (月)	講話 「健康の保持増進と健康教育」 演習・研究協議 「保健学習・保健指導の進め方」	大学等職員 会場：総合教育センター
第 5 日	夏季 休業中	社会体験等研修 次の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各研修先担当者 会場：各研修場所
第 6 日	10/16 (金)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 講話・研究協議 「効果的な保健だよりの作成」 講話 「人権教育の推進」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第 7 日	11/26 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等問題行動の理解と対応」 講話 「情報化への対応」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 ―整形外科―」	医療関係者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 8 日	1 / 6 (水)	発表・研究協議 「課題研究のまとめ」 講話 「10 年目から 20 年目に向けて」 「今、教職員に求められるもの」	民間人 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

教職 20 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 教職 20 年目の段階に即応した広い視点からの教員としての在り方について考え、学校におけるミドルリーダーとして活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職 20 年目に該当する教諭及び養護教諭等。ただし教職 20 年目未満であっても、本年度中に 50 歳になる者を含む。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/2 (火)	講話 「20 年目教職員への期待」	総合教育センター所長 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		＜高等学校＞ 講話 「本県高校教育の課題と 今後の方向性」 「特別支援教育の推進」	
		＜特別支援学校＞ 講話 「本県特別支援教育の課題と 今後の方向性」	
		講話・演習 「ミドルリーダーの役割と自分の強み ～学校組織の活性化に向けて～」	会場：総合教育センター
第 2 日	7/9 (木)	講話 「学校における人権教育」 「教職員のメンタルヘルス」	大学等職員 総務課職員 総合教育センター職員
		研究協議 「校内実践研修計画 ～学校組織の活性化に向けて～」	会場：総合教育センター
第 3 日	7 月 ～ 12 月	校内実践研修 「学校組織の活性化に向けて」	各勤務校教職員 会場：受講者の勤務校
第 4 日	12/14 (月)	講話・演習 「教育関係法規」 研究協議 「学校組織の活性化に向けて」	教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

新任免許外教科担任研修（中学校）国語科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～④に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
④国語科の書写のみを担当している者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話・研究協議 「国語科指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)	講話 「国語科の評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－国語編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書と副教材、年間指導計画を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）社会科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/11 (月)	研究協議 「社会科指導上の諸問題」 講話 「社会科教育の在り方」 演習 「授業の組み立て方と指導法（1）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（2）」 研究協議 「授業実践に向けて」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－社会編－（文部科学省 平成20年9月）、使用している教科書と地図帳、資料集、年間指導計画を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）数学科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話 「数学科教育の在り方」	総合教育センター職員
		研究協議 「数学科指導上の諸課題」 講話・演習 「学習指導の実際」	
第 2 日	6/2 (火)	研究協議 「数学科の授業の進め方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「数学科の指導と評価の在り方」	

付 記 ・中学校学習指導要領解説－数学編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）理科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話 「理科教育の指導内容と指導上の留意事項」	総合教育センター職員
		講話・実験 「実験観察器具の基本操作」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)	講話 「授業の工夫と評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・実験 「該当学年の第 1 分野における観察・実験の基礎」 「該当学年の第 2 分野における観察・実験の基礎」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－理科編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書、白衣を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）音楽科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話・研究協議 「学習指導要領に基づく音楽科教育の指導内容と指導上の留意点」	総合教育センター職員
		講話・実技・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)	講話 「音楽科における評価の在り方」	総合教育センター職員
		実践発表・研究協議 「授業実践に学ぶ」 講話・実技・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－音楽編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書、担当学年の年間指導計画を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）美術科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	研究協議 「美術科指導上の諸問題」 講話 「美術科教育の指導と評価」 講話・実技 「美術科教育の指導法（1）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・実技 「美術科教育の指導法（2）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)		

付 記 ・中学校学習指導要領解説－美術編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書と指導書及び副読本（資料集）、年間指導計画、汚れても構わない服装（白衣や運動着等）を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）保健体育科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～④に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話 「保健体育科の指導内容と指導上の留意点」 実技・講話 「体育実技指導の在り方（1）」 「体育実技指導の在り方（2）」 研究協議 「当面する保健体育科指導上の問題点」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話 「保健体育科における評価の在り方」 実技・講話 「体育実技指導の在り方（3）」 講話・演習 「保健分野の指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－保健体育編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書（保健）と副読本、年間指導計画、運動着、体育館シューズを持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（技術分野）

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	研究協議 「技術・家庭科（技術分野）指導上の諸問題」	総合教育センター職員
		講話・実習 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)	講話・実習 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（2）」	総合教育センター職員
		研究協議 「今後の授業実践についての課題」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－技術・家庭編－（文部科学省 平成20年9月）、使用している教科書と指導書及び副読本（資料集）、年間指導計画、作業着を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（家庭分野）

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話・研究協議 「技術・家庭科（家庭分野）の指導内容と指導上の諸問題」	総合教育センター職員
		講話・演習 「消費生活に関する指導法」 講話・実習 「生活の自立と衣食住に関する指導法（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/1 (月)	講話 「技術・家庭科（家庭分野）の指導と評価」	総合教育センター職員
		講話・実習 「生活の自立と衣食住に関する指導法（2）」 「家族と家庭生活に関する指導法」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－技術・家庭編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書、年間指導計画、実習衣を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）外国語科（英語）

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話 「外国語科（英語）指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		研究協議 「外国語科（英語）指導上の諸問題」 演習 「外国語科（英語）の授業の在り方」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)	研究協議 「外国語科（英語）の授業の進め方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「外国語科（英語）の指導と評価の在り方」 「4 技能（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）の指導」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－外国語編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書とその指導書及び解説書、年間指導計画を持参してください。

英語授業力向上研修

- 1 目 的 小・中・高等学校の各学校における英語教育の充実のため、外国語活動担当教員及び英語科担当教員の英語力の強化と授業力の向上を目指す。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校
- 4 対 象 小学校の教員（外国語活動担当教員含む）及び、中学校、高等学校の英語科担当教員
 ※本研修は、平成 27 年度から 5 年間で実施する。小学校においては学校悉皆とし、各校 2 名が受講し、中学校、高等学校においては個人悉皆とし、各校の英語科担当教員全員が受講するものとする。

(表中の数字は平成 27 年度の割当人数)

	河 内	上都賀	芳 賀	下都賀	塩谷南那須	那 須	安 足	県立中	合計
小 学 校	10	8	5	10	5	6	6		100
中 学 校	5	3	2	5	2	3	3	2	
高等学校	宇 高、宇南高、宇北高、宇清高、宇女高、宇中女高、宇商高、鹿 高、鹿東高、今 高、上 高、石 高、小 高、小城高、栃 高、栃女高、翔南高、佐東高、足 高、真 高、真女高、茂 高、烏 高、黒 高、さくら高								

5 時 間 9:30～16:30（受付 9:00～9:30）

6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/25 (月)	【小・中・高等学校】 講話 「新たな英語教育の推進に向けて」	小学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		【小学校】 講話・演習 「効果的な授業を進めるために（１） ～教室英語、絵本の活用、アルファベットの音～」 説明 「研修内容の実践に向けて」	
		【中学校】 研究協議 「学習到達目標の活用について考える」 演習 「単元の指導と評価の計画」 講話 「現在、求められている授業」	
		【高等学校】 研究協議 「学習到達目標の活用について考える」 演習 「英語で行う授業について」 講話 「現在、求められている授業」	会場：総合教育センター

第 2 日	8/3 (月)	【小学校】 講話・演習 「効果的な授業を進めるために（２） ～単語や表現の学習、歌の活用～」 説明 「研修内容の実践に向けて」	小・中・県立学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		【中学校】 講話・演習 「『話すこと』に係る言語活動」 「教室英語」 「自己関連性」 「『書くこと』に係る言語活動」 「語い・表現に係る言語活動」	
第 3 日	8/4 (火)	【高等学校】 講話・演習 「『話すこと』に係る言語活動」 「語い・表現に係る言語活動」 「教室英語」 「自己関連性」 「『書くこと』に係る言語活動」	会場：総合教育センター
		【小学校】 講話・演習 「効果的な授業を進めるために（３） ～ALTとの打合せ、授業指導案の作成、他教科と関連した 内容を取り入れた活動～」 講話 「小学校における英語教育」 説明 「研修内容の実践に向けて」	
第 3 日	8/4 (火)	【中学校】 講話・演習 「『読むこと』に係る言語活動」 「『聞くこと』に係る言語活動」 「コミュニケーションを支えるための文法」	小・中・県立学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話・演習 「『読むこと』に係る言語活動」 「コミュニケーションを支えるための文法」 「『聞くこと』に係る言語活動」	

付 記 ・平成 25、26 年度英語授業力向上研修（高）及び平成 26 年度英語授業力向上研修（中）を受講した方は、研修第 1 日は免除になります。

・各学校で使用している教科書を持参してください。

ネクストステージ研修

- 1 目 的 今日的な教育課題について理解を深め、講話、演習、研究協議、発表を通して、学校の教育活動推進の中核的存在に求められる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員
（小学校 20 人、中学校 12 人、高等学校 12 人、特別支援学校 4 人 計 48 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/19 (金)	講話 「これからの教職員に求められるもの」 「本県の学校教育に求められるもの」 「国の動向と次期教育振興基本計画の展望」 研修ガイダンス 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（1）」	教職員課職員 学校教育課職員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/3 (金)	講話・演習 「課題解決の方策を探るための論理的思考法」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（2）」	民間企業関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/12 (水)	講話・演習 「学校組織マネジメント」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（3）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	9/25 (金)	事例発表 「学校と地域の連携」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（4）」	小・中・県立学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 5 日	10/30 (金)	講話 「ミドルリーダーに求められるもの」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（5）」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 6 日	11/24 (火)	研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（6）」 発表 「新しいとちぎの教育をつくるために」 講話 「新しいとちぎの教育をつくるために」	総合教育センター所長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

産業教育基礎技術研修〔農業科〕

- 1 目 的 産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 教職3年目に該当する農業科の担当教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/16 (火)	講話・研究協議 「農業科指導上の諸課題」 「各校の放射性物質対策」 講話・実習 「放射性物質の測定と放射性物質対策に関する試験研究」	知事部局職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター 及び農業試験場
第 2 日	9/24 (木)	講話 「農薬の適正使用について」 講話・実習 「土壌中の硝酸態窒素の分析」	知事部局職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター 及び農業試験場

産業教育基礎技術研修〔工業科〕

- 1 目 的 産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 教職 3 年目に該当する工業科の担当教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/18 (木)	講話 「工業科指導上の諸問題」	総合教育センター職員
		講話・実習 「金属加工の指導法」	会場：総合教育センター
第 2 日	9/29 (火)	講話 「実習における安全指導の在り方」	総合教育センター職員
		講話・実習 「電気工事の指導法」	会場：総合教育センター

産業教育基礎技術研修〔商業科〕

- 1 目 的 産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 教職 3 年目に該当する商業科の担当教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/18 (木)	講話・実習 『『総合実践』における実務処理の指導法』 「商業科の指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	9/29 (火)	研究授業・授業研究 講話・演習 「マーケティング分野における指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場：県立学校

付 記 ・第 2 日の会場は追って通知します。

産業教育基礎技術研修〔家庭科〕

- 1 目 的 産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 教職 3 年目に該当する家庭科の担当教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/18 (木)	研究協議 「家庭科教育の充実に向けて」	総合教育センター職員
		講話・実習 「被服分野の指導」	会場：総合教育センター
第 2 日	9/29 (火)	講話・実習 「食物分野の指導」	総合教育センター職員
		「保育分野の指導」	会場：総合教育センター

理科・基礎実験研修（高等学校）

- 1 目的 基礎的・基本的な観察・実験の技術を習得し、観察・実験の計画や実施上の留意点、指導の在り方についての理解を深め、理科担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 教職3年目に該当する理科担当教員。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/18 (木)	講話・実習 「物理分野の基礎的実験の指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	7/30 (木)	講話・実習 「化学分野の基礎的実験の指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	11/16 (月)	講話・実習 「生物分野の基礎的実験の指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

校内支援体制研修

- 1 目 的 児童生徒をめぐる課題（いじめ、不登校、発達障害等）への対応を充実させるため、コーディネーションやチーム支援に関する研修を実施し、各学校における校内支援体制の整備や組織的対応の推進において中心的な役割を担う教員としての資質向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校
- 4 対 象 各学校の児童・生徒指導の実態に応じて教育相談及び特別支援教育を推進し、校内支援体制の整備・充実に向けて中心的な役割を担う教員（教育相談係主任、特別支援教育コーディネーター、生徒指導主事など）

(表中の数字は割当人数)

	河 内	上都賀	芳 賀	下都賀	塩谷南那須	那 須	安 足	合 計
小学校	2	10	7	16	5	12	9	61
中学校	0	4	3	6	1	2	4	20
高等学校	宇中女高 佐東高	宇工高(定) 足 高	上 高 真工高	小西高 黒羽高	栃女高 黒南高	学悠館高(通) 矢東高	翔南高 さくら高	14

*本研修は、全校種（小・中・高・特）を対象として平成 23 年度から 5 年間で実施する。年度毎に学校を割振り、各学校 1 人に対して実施する。

- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）

- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/12 (金)	講話 「児童生徒支援の考え方」 講話・演習 「コーディネーターの役割と資質」 「コンサルテーションの考え方・進め方」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/3 (金)	講話・演習 「コーディネーションの考え方・進め方」	大学等職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/24 (月)	実践発表 「校内支援体制の充実を目指して」 研究協議 「校内における組織的対応の現状と課題（1）」	小・中・県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	11/24 (火)	研究協議 「校内における組織的対応の現状と課題（2）」 講話 「今後の取組に向けて」	学校教育課職員 特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・第 1 日の講話・演習「コンサルテーションの考え方・進め方」の講師は、信州大学教授 上村恵津子氏を予定しています。
- ・第 2 日の講師は、三重大大学教授 瀬戸美奈子氏を予定しています。
- (予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

教育相談指導者養成研修（高等学校）

- 1 目 的 高等学校の教育相談活動の充実に資するため、校内において中核的な役割を果たすとともに、地域において指導的な役割を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 今後県内で教育相談活動を推進する高等学校教員で、原則として、教職5年目研修及び教育相談基礎研修を修了している者。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/29 (金)	講話 「教育相談の現状と課題」	総合教育センター職員
		講話・演習 「学校におけるチーム支援」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/29 (月)	演習 「カウンセリング演習（１）」 「カウンセリング演習（２）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	7/29 (水)	講話 「教育相談と危機管理」 「カウンセリングマインド」 ※初任者研修（高等学校・特別支援学校）への参加	総合教育センター職員
		演習 「カウンセリング演習の進め方」 ※初任者研修（高等学校・特別支援学校）への参加	会場：総合教育センター
第 4 日	9/1 (火)	講話・演習 「コンサルテーションの考え方・進め方」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「カウンセリングと教育相談」	会場：総合教育センター
第 5 日	9/14 (月)	講話・演習 「Q－Uの活用」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「校内における生徒のアセスメント」	会場：総合教育センター
第 6 日	10/23 (金)	講話・演習 「保護者との連携」	総合教育センター職員
		研究協議 「事例研究」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・第4日の講話「カウンセリングと教育相談」の講師は、目白大学教授 沢崎 達夫氏を予定しています。
- ・第5日の講話「校内における生徒のアセスメント」の講師は、みとカウンセリングルームどんぐり 所長 人見健太郎氏を予定しています。
- （予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

特別支援教育推進者研修（高等学校）

- 1 目 的 高等学校における特別支援教育の推進者としての職務について理解を深め、担当者としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 本年度の特別支援教育コーディネーター。ただし、これまでに新任特別支援教育コーディネーター研修（高等学校）、特別支援教育推進者研修（高等学校）を受講した者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/16 (火)	講話 「特別支援教育コーディネーターの役割」 「コーディネーションの進め方」 「支援が必要な児童生徒の理解と対応」 ※新任特別支援教育コーディネーター研修（小・中学校）と 合同	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	9/28 (月)	実践発表 「中高の支援の実際」 研究協議 「事例研究」 ※新任特別支援教育コーディネーター研修（小・中学校）と 合同	中・県立学校教員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の講話「支援が必要な児童生徒の理解と対応」の講師は、信州大学教授 高橋 知音氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

特別支援学校新任教員研修

- 1 目的 特別支援学校における教育の在り方について理解し、特別支援学校教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 本年度、特別支援学校に初めて着任した教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日		研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 班	5/7 (木)	講話 「本県における特別支援教育の現状と課題」 「特別支援学校における教育の在り方」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員
	B 班	5/11 (月)		会場：総合教育センター

- 付 記
- ・研修は同じ内容で2回実施します。A、B班いずれかの日に受講してください。
 - ・「特別支援学校教育課程編成の手引〔小学部・中学部〕」「特別支援学校教育課程編成の手引〔高等部〕」（栃木県教育委員会）を持参してください。

職業教育指導力向上研修

- 1 目的 高等部卒業後の職業的自立の実現を目指した指導について、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 高等部において職業教育を推進する教員（各校 1 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/7 (火)	講話 「本県における職業教育の推進」 「職業教育の充実に向けて」 実践発表 「関係機関との連携を生かした指導の実際」	県立学校教員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	9/10 (木)	現地研修 「就業体験の実際」 実践発表 「本校の職業教育について」	県立学校教員
			会場：特別支援学校他
第 3 日	12/4 (金)	研究協議 「高等部における職業的自立を目指した指導の実際」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・「特別支援学校教育課程編成の手引〔高等部〕」（栃木県教育委員会）を持参してください。

自立活動指導者研修

- 1 目的 自立活動の指導に関する総合的・実践的な知識・技能の習得を図り、自立活動の指導充実における指導的役割を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 自立活動の指導充実を図る上で指導的役割を担う教員（各校 1 人）。ただし、平成 23 年度以降に本研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付 9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/15 (月)	講話 「自立活動の指導の在り方」 実践発表 「自立活動の指導の実際」 研究協議 「自立活動の指導の現状と課題（１）」	県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		研究協議 「自立活動の指導の実践（１）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	10/20 (火)	研究協議 「自立活動の指導の実践（１）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	2/5 (金)	研究協議 「自立活動の指導の実践（２）」 「自立活動の指導の現状と課題（２）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・「特別支援学校教育課程編成の手引〔小学部・中学部〕」「特別支援学校教育課程編成の手引〔高等部〕」（栃木県教育委員会）を持参してください。

校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教育改革や今日的な教育課題について総合的に理解し、これからの学校づくりの視点をとらえ、校長としての学校経営能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 校長
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/12 (火)	講話 「地域との連携を生かした学校経営」	大学等職員 教職員課職員
		講話・研究協議 「教職員評価制度について」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「地域との連携を生かした学校経営」の講師は、北海道教育大学釧路校教授 廣瀬 隆人 氏を予定しています。なお、講話は小・中学校と合同で行います。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 校長としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、校長としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任校長。ただし、昨年度中に校長になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/14 (火)	講話 「新任校長への期待」 「人権教育と校長の役割」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「学校経営に関する諸課題－指導関係－」 「学校経営に関する諸課題－サービス関係－」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員
		持参物 教育関係職員必携 26	会場：総合教育センター
第 2 日	6/22 (月)	講話 「学校の財務と事務室との連携」 「校長の使命と職務」 講話・演習 「学校経営ビジョンの構築」 研究協議 「学校経営上の課題とその解決に向けて」	県立学校職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

教頭 2 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 管理職としての深い見識と優れたリーダーシップを高めるとともに、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての実践的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教頭経験 2 年目に該当する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/15 (月)	学校組織マネジメント 7 講話・演習 「教職員評価制度を活用した人材育成」 講話 「特別支援教育」 「教職員のメンタルヘルスケア」	医療関係機関等職員 県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	8/10 (月)	学校組織マネジメント 8 講話・演習 「学校評価を活用した組織の活性化」 講話 「学校の財務」 学校組織マネジメント 9 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践上の課題」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	12/7 (月)	学校組織マネジメント 10 発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践報告」 講話 「管理職としてのリーダーシップ」	大学等教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第 3 日の講話「管理職としてのリーダーシップ」の講師は、国土舘大学体育学部教授 北神 正行氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任教頭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 管理職としての見識を深め教育理念を構築するとともに、教頭の職務を理解し、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての基本的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任教頭。ただし、昨年度中に教頭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/30 (木)	講話 「新任教頭への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「教頭の職務と学校経営」 講話・演習 「教頭の職務と人事管理」 研修オリエンテーション 持参物 教育関係職員必携 26	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	8/12 (水)	学校組織マネジメント 1 講話・演習 「学校における組織マネジメント」	大学等職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/18 (火)	講話 「教頭の役割」 学校組織マネジメント 2 講話・演習 「学校のミッションと現状分析」 学校組織マネジメント 3 講話・演習 「人材育成」	民間人 県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	11/17 (火)	講話 「人権教育の推進と教頭の役割」 学校組織マネジメント 4 講話・演習 「危機への対応と教頭の役割」 学校組織マネジメント 5 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践計画」	総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の講話・演習「学校における組織マネジメント」の講師は、兵庫教育大学大学院教授 浅野 良一氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任主幹教諭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 主幹教諭としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について理解を深め、主幹教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任主幹教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/15 (金)	説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「主幹教諭への期待」 「校長が期待する主幹教諭像」 講話・演習 「学校組織マネジメント（1）」	県立学校教員 総務課職員 教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	12/11 (金)	演習 「学校組織マネジメント（2）」 講話 「主幹教諭の役割」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の講話「主幹教諭の役割」の講師は、山梨大学大学教育センター教授 日永 龍彦氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任部主事研修(特別支援学校)

- 1 目 的 部主事の職務・役割、及び組織的な部経営の在り方について理解を深め、部主事としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (Tel 028-665-7202)
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 新任部主事
- 5 時 間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/26 (火)	講話 「本県特別支援教育の現状と課題」 「部主事の役割」 研究協議 「保護者との連携」	特別支援教育室職員 大学職員等
			会場：総合教育センター
第 2 日	10/19 (月)	事例発表 「本校における部経営」 研究協議 「部経営上の課題と取組」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の講師は、栃木県臨床心理士会長 秋場 博氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

新任教務主任研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 学校教育の当面する諸課題と教務主任の職務について理解を深め、教務主任としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任教務主任。ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 第1日 13:00～16:00（受付12:30～13:00）
第2日・第3日 9:30～16:00（受付 9:00～ 9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/29 (金)	講話 「教務主任の職務」 研究協議 「執務上の課題」	県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	6/25 (木)	<高等学校> 講話 「特別支援教育の概要」 「高等学校の諸課題 －指導関係－」 <特別支援学校> 講話 「特別支援学校の諸課題 －指導関係－」 講話・演習 「県立学校の諸課題－服務関係－」	教職員課職員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	11/19 (木)	講話・演習 「学校組織マネジメントの概要」 「自校の学校評価の工夫・改善に向けて」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の午前は、第1回県立学校教務主任連絡協議会（学校教育課主催）が実施されます。

新任学年主任研修（高等学校）

- 1 目 的 学年主任の職務・役割、及び組織的な学年経営の在り方について理解を深め、学年主任としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 新任学年主任。ただし、これまでにこの研修を受講したものを除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/9 (火)	講話 「学年主任の職務」 事例発表 「本校における学年経営」 講話・演習 「組織的な学年経営を目指して」	県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

新任学習指導主任研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 学習指導主任の職務・役割、学習指導の今日的課題についての理解を深め、学習指導主任としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任学習指導主任。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	5/19 (火)	【高等学校】 講話 「学習指導の現状と課題」 事例発表 「学習指導の充実に向けた 本校の取組」 講話・演習 「学習指導の充実に向けて」	【特別支援学校】 講話 「学習指導の現状と課題」 事例発表 「学習指導の充実に向けた 本校の取組」 研究協議 「学習指導の充実に向けて」	県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
				会場：総合教育センター

付 記 ・校内研修についてさらに深めたい場合は、「校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕」（P. 91 参照）の受講、または聴講が可能です。

新任生徒指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 生徒指導主事の職務・役割、生徒指導上の諸問題等についての理解を深め、生徒指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任生徒指導主事。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 第1日 9:30～12:10（受付 9:00～9:30）
第2日 9:30～16:00（受付 9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	6/5 (金)	講話 「児童・生徒指導の意義と生徒指導主事の役割」 「生徒指導主事の職務の実際」		県立学校教員 学校教育課職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	6/29 (月)	【高等学校】 講話 「不登校の理解と支援」 事例研究 「組織的な指導体制の在り方」 講話 「ネットトラブルの予防と対策」 研究協議 「生徒指導上の課題と取組」	【特別支援学校】 講話 「不登校の理解と支援」 講話・演習 「組織的な指導体制の在り方」 講話 「ネットトラブルの予防と対策」 研究協議 「生徒指導上の課題と取組」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の午後は、第1回県立学校生徒指導主事連絡協議会（学校教育課主催）が実施されます。

新任進路指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 進路指導主事の職務・役割、進路指導の現状と課題等について理解を深め、進路指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任進路指導主事。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/25 (月)	講話 「キャリア教育の推進に向けて」	県立学校教員 総合教育センター職員
		事例発表 「進路指導主事としての実践」 研究協議 「進路指導の実際と課題」	
			会場：総合教育センター

新任栄養教諭研修

- 1 目 的 栄養教諭としての心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、栄養教諭としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任栄養教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/14 (木)	講話・研究協議 「栄養教諭の職務」 説明 「新任栄養教諭研修について」 講話 「学習指導（１）」 「栄養教諭の服務」	教職員課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	6/29 (月)	講話・演習 「児童生徒の理解と保護者との連携」 講話・研究協議 「学習指導（２）」 研究協議 「課題研究計画の検討」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/10 (月)	講話 「健康の保持増進と健康教育」 講話・研究協議 「学習指導（３）」	大学等職員 健康福利課職員 会場：総合教育センター
第 4 日	10 月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：指定する学校会場
第 5 日	2/2 (火)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・第4日の期日と会場は、追って通知します。
 ・持参物・・・食に関する指導の手引 ―第一次改訂版― 平成 22 年 3 月 文部科学省

新任道徳教育推進教師等研修

- 1 目 的 道徳教育推進教師の職務・役割について理解を深め、道徳教育推進教師としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任道徳教育推進教師等
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2/2 (火)	講話 「道徳教育の充実と指導体制の確立に向けて」 実践発表 「道徳教育推進教師の職務と実際」 研究協議 「教育活動全体で取り組む道徳教育について」 ＊事前課題があります。	大学等職員 小・中学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・研究協議「教育活動全体で取り組む道徳教育について」で持参していただく課題については、5月25日に行われる学校教育課主管の「道徳教育推進教師等研修会」で説明をします。
 - ・講話「道徳教育の充実と指導体制の確立に向けて」の講師は、聖徳大学大学院教授 吉本 恒幸氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任地域連携教員研修

- 1 目 的 地域連携教員としての職務、今日的な教育課題、地域連携の進め方等について理解を深め、地域連携教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任地域連携教員。社会教育主事有資格者は、第2日を免除とする。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/22 (金)	説明 「地域連携教員設置の目的と役割」 「地域連携が学校経営に与える効果についての調査研究」 講話 「新任地域連携教員への期待」 事例発表 「小学校」「中学校」「県立学校」 研究協議 「学校と地域との連携を充実させるために」	大学等職員 小・中・県立学校教員 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		持参物 ・「研究協議資料」として、「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」「打合せ用紙」等、各校で作成した計画や資料等を持参してください。 ・「学校と地域を結ぶ地域連携教員のガイドブック」（平成 27 年 4 月 栃木県教育委員会） ・「平成 26 年度地域連携活動実践事例集」（平成 27 年 3 月 栃木県教育委員会）	会場：総合教育センター
第 2 日	10/8 (木)	講話 「地域連携教員に求められる資質・能力」 研究協議 「地域連携活動の組織的・効果的・効率的な取組に向けて」 コース別演習 Aコース「地域連携に関する教職員研修の充実」 Bコース「地域（ボランティア）と連携した学習活動や児童・生徒指導の充実」 Cコース「地元企業へのインターンシップや県内高等教育機関との連携」 Dコース「地域行事やフェスティバルへの参加」	有識者 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		持参物 「研究協議資料」を作成して持参してください。 詳細は7月上旬までにセンターホームページにてお知らせします。「新任地域連携教員研修」に掲載された課題シートをダウンロードしてください。	会場：総合教育センター

- 付 記 ・社会教育主事有資格者の新任地域連携教員は、第2日の研修を聴講することが可能です。
- ・第1日の講話「新任地域連携教員への期待」の講師は、宇都宮大学教育学部教授 松本 敏氏を予定しています。
- ・第2日の講話「地域連携教員に求められる資質・能力」の講師は、スクール・アドバイス・ネットワーク理事長 生重 幸恵氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

人権教育指導者専門研修

- 1 目 的 人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 人権教育主任等（24 人）。ただし、平成 26 年度までに同和教育研修、人権教育研修、人権教育指導者専門研修のいずれかを受講した方は受講できません。
*割当ての学校以外で希望する方は、生涯学習研修の「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。（実施日、研修内容は同じです。）

	河 内	上都賀	芳 賀	下都賀	塩谷南那須	那 須	安 足	小計	合計
小 学 校					1	1	1	3	24
中 学 校	1	1	1	1				4	
高等学校 特別支援学校	宇 高、宇南高、宇商高（定）、宇工高、今工高、小 高、栃 高、 栃農高、壬 高、足南高、北陵高、馬 高、大女高、矢東高、今特校、 国特校、足特校、							17	

5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）

6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/12 (金)	講話 「本県の人権教育の在り方」 「人権教育の視点」 研究協議 「人権教育を推進するために」 事例発表 「集会所における事業の推進と課題」	大学等職員 市町教育委員会職員 総務課人権教育室長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	A：6 月 B：7 月	*A・Bのどちらかを選択 現地研修 「同和問題を考える」	団体職員 総務課人権教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町
第 3 日	7 月	施設見学 「人権意識を高めよう①」	施設職員 総合教育センター職員 会場：関係施設
第 4 日	8 月	演習 「人権意識を高めよう②」	専門職員 総合教育センター職員 会場：関係施設
第 5 日	8/12 (水)	演習 「参加体験型学習を取り入れた人権教育」 研究協議・演習 「人権学習を企画しよう①」	教育事務所職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 6 日	9/8 (火)	演習 「人権学習を企画しよう②」 講話 「人権が尊重された社会をつくるために」	有識者 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・講師、第2～4日の日程等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

新任係長級学校栄養職員研修

- 1 目 的 係長級に即応した学校栄養職員としての職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、学校給食の中核的職員としての意識の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任主査に該当する学校栄養職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/26 (火)	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 講話・研究協議 「係長級学校栄養職員としての役割」	共同調理場長 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する調理場
第 2 日	10 月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する学校会場

- 付 記 ・第1日の会場、第2日の期日と会場については、追って通知します。
 ・持参物・・・食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成22年3月 文部科学省

学校図書館研修

- 1 目 的 学校図書館教育の在り方について、基礎的な理論と実践的な内容・方法を理解することを通して、学校図書館に関わる教職員の資質向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 学校図書館に関わる教職員（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/2 (月)	説明 「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」 講話 「これからの学校図書館の在り方」 講話・演習 「学習活動を支える学校図書館」 〈分科会テーマ〉 A：学校図書館の活用 ・図書委員会の活動の推進 ・利用指導の在り方 等 B：「言語活動の充実」を支える学校図書館 ・学習・情報センターとしての活用 ・読書センターとしての活用 等 C：学校図書館の環境づくり ・蔵書の管理 ・ディスプレイの工夫 等 D：読書活動 ・読書へのアニメーション 等	県外高等学校司書 小・中・県立学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・午後の演習は、選択となります。各分科会の詳しい内容と選択の仕方については、直接受講者に連絡します。

国語専門研修

～話すこと・聞くことの指導について考える～

- 1 目的 話すこと・聞くことの指導についての理解を深め、国語科の授業における指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 国語科を担当する教員（定員 60 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/11 (金)	研究協議 「国語科の授業の在り方」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「話すこと・聞くことの指導」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「話すこと・聞くことの指導」の講師は、元お茶の水女子大学教授 村松 賢一氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

社会、地歴公民専門研修 ～日本の国際協力をどう教えるか～

- 1 目 的 日本のODA（政府開発援助）に関する講話や JICA ボランティア（青年海外協力隊員）経験者の体験談を聞くことを通して、日本の国際協力について理解を深めるとともに、授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 社会科、地歴公民科を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/19 (水)	講話 「JICAによる国際協力の歴史と現状」	JICA 職員
		講話 「わたしが経験した国際協力の実際」 研究協議 「日本の国際協力を取り上げた授業づくり」	JICA ボランティア経験者 総合教育センター職員 会場： とちぎ国際交流センター 及び栃木県庁研修館

- 付 記
- ・集合時間、場所等については、受講者に直接連絡します。
 - ・自校で使用している教科書、資料集等を持参してください。

算数専門研修

～言語活動を通じた数学的な考え方の育成～

- 1 目 的 数学的な考え方の育成をめざした言語活動の在り方を理解し、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、特別支援学校
- 4 対 象 算数科を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7／27 (月)	講話 「算数・数学科における現状と課題」 実践発表 「言語活動を取り入れた授業実践」 研究協議 「言語活動の充実に向けて」 講話 「言語活動を生かした数学的な考え方の育成」	小・中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・言語活動を取り入れた授業の実践資料（A4判1枚）を持参してください。書式等は受講者に直接連絡します。
 - ・数学専門研修（中）と合同開催になります。

数学専門研修（中） ～言語活動を通じた数学的な考え方の育成～

- 1 目 的 数学的な考え方の育成をめざした言語活動の在り方を理解し、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 数学科を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7／27 (月)	講話 「算数・数学科における現状と課題」 実践発表 「言語活動を取り入れた授業実践」 研究協議 「言語活動の充実に向けて」 講話 「言語活動を生かした数学的な考え方の育成」	小・中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・言語活動を取り入れた授業の実践資料（A4判1枚）を持参してください。書式等は受講者に直接連絡します。
 - ・算数専門研修と合同開催になります。

数学専門研修（高）**～魅力ある数学科授業の創造（整数の性質）～**

- 1 目 的 数学的活動の理解を深めるとともに、指導力の向上と授業の工夫を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 数学科を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/7 (火)	実践発表・研究協議 「数学的活動を工夫した授業」 講話 「魅力ある数学科授業の創造（整数の性質）」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・持参物…高等学校学習指導要領解説 数学編 平成 21 年 12 月 文部科学省
 - ・講話「魅力ある数学科授業の創造（整数の性質）」の講師は、宇都宮大学教育学部准教授 三橋 秀生氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

理科専門研修 I ～地学分野の指導法～

- 1 目 的 小学校理科や中学校理科第 2 分野の地学的領域、高等学校の「地学基礎」において、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して、授業における指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/20 (木)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	県博物館職員 総合教育センター職員
			会場：塩原方面

- 付 記
- ・日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

理科専門研修Ⅱ

～高等学校の「物理」「化学」「生物」の指導法～

- 1 目的 高等学校の「物理」「化学」「生物」においてより充実した授業を実践するために、観察・実験を中心に指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 25 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/24 (月)	【物理】 講話・実習 「物理分野の実験の指導法」	大学等職員 総合教育センター職員
		【化学】 講話・実習 「化学分野の実験の指導法」	
		【生物】 講話・実習 「生物分野の実験の指導法」	
		【合同】 講話 「中性子・ミューオンでさぐる物質生命の謎 ～高等学校理科でどのように伝えるか～」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・【物理】、【化学】、【生物】 から一つを選択して受講してください。
- ・講話「中性子・ミューオンでさぐる物質生命の謎～高等学校理科でどのように伝えるか～」の講師は、高エネルギー加速器研究機構（KEK）職員を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

生活専門研修

～知的な気付きを生み出す価値ある体験と評価～

- 1 目的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、児童にとって価値ある体験と評価について考え、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/28 (火)	講話 「子どもから始まり、子どもに返る生活科」 演習・協議Ⅰ 「具体的な活動や体験を通した児童理解 ～学校探検の擬似体験をしよう～」 実践発表 「知的な気付きを生み出す価値ある体験」 演習・協議Ⅱ 「子どもの思いや思考の過程を評価するとは」	小学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・小学校学習指導要領解説（生活編）及び自校の年間指導計画（生活科）、生活科で使用する探検バッグ（紙挟み等でも可）、色鉛筆を持参してください。

音楽専門研修 ～鑑賞指導の工夫～

- 1 目 的 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てるための指導法について、演習を通して理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 音楽科、芸術科音楽を担当する教員（定員 36 人）。ただし、平成 24～26 年度の音楽専門研修を受講した方は受講できません。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	講話・演習 「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「音楽を聴き深める力を育てる授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」の講師は、宇都宮大学教育学部教授 小原 伸一氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

図工、美術専門研修

～造形活動の理論と実際・描画材料編～

- 1 目的 水彩絵の具やクレヨン、パステル等の描画材料の効果的な活用の仕方を演習を通して習得し、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その 1」 「固定描画材の技法・その 1」 「水彩絵の具の基礎・その 1」 「描画材料の効果的な活用の仕方・その 1」	民間人
			会場：総合教育センター
第 2 日	7/31 (金)	講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その 2」 「固定描画材の技法・その 2」 「水彩絵の具の基礎・その 2」 「描画材料の効果的な活用の仕方・その 2」	民間人
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・創作活動のできる服装（白衣、エプロン等）、手拭きタオルを持参してください。
- ・第 1 日の講師は、ぺんてる株式会社開発部職員、第 2 日の講師は、株式会社サクラクレパス商品開発部職員を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

保健体育専門研修 ～走と投の指導～

- 1 目 的 発達の段階を考慮した、体力・技能の向上のための効果的指導法を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 体育・保健体育を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/24 (月)	講話 「投の指導」 実技 ・投の基本動作 ・発達の段階に応じた投の指導 講話 「走の指導」 実技 ・走の基本動作 ・発達の段階に応じた走の指導	県立学校教員 スポーツ振興課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・運動のできる服装でご参加ください。

技術分野専門研修**～「エネルギー変換に関する技術」におけるテーブルＤ教材を活用した題材研究～**

- 1 目的 技術・家庭科（技術分野）の学習内容「B エネルギー変換に関する技術」の「エネルギー変換を利用した製作品の設計と製作」において、よりよい授業を実践するために、協議や実習を通して指導力の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 技術・家庭科（技術分野）を担当する教員（定員 10 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	講話・研究協議 『「B エネルギー変換に関する技術」の指導上の課題について』 実習 「テーブルＤ教材を活用した製作品の設計と製作」 研究協議 「研修成果の授業への活用について」	民間人 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・各学校で使用している教科書や教材等を可能な範囲で持参してください。
 - ・「学習指導要領解説 技術・家庭科編」及び「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料（中学校 技術・家庭）」を持参してください。
 - ・講師は、ナガタ産業株式会社代表取締役 長田 有弘氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

家庭、家庭分野専門研修 ～「家族・家庭と子どもの成長」の指導～

- 1 目 的 中学校における学びを踏まえての参観や協議等を通して、「家族・家庭と子どもの成長」に関する理解を深め、自校における指導に生かす。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 技術・家庭科（家庭分野）を担当する教員（定員 10 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	保育参観・研究協議 「保育所における効果的な実習に向けて」 講話 「子育てを取り巻く現状と課題」 「子どもの発達と環境」	保育所職員 大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：宇都宮市西部保育園

- 付 記 ・講話「子育てを取り巻く現状と課題」の講師は、國学院大学人間開発学部教授 神長美津子氏を予定しています。
 （予定していた講師等の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
- ・中学校学習指導要領解説（技術・家庭編）を持参してください。
 - ・産業教育専門研修〔家庭科〕と合同開催となります。

英語専門研修 ～「話すこと」の指導～

- 1 目 的 どのような言語活動を行えば生徒に英語で「話す」力が身に付くかについて、校種を交えての研究協議や演習を通して理解を深め、授業指導力を高める。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 英語科を担当する教員（定員 40 名）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/26 (月)	研究協議 『「話すこと」の指導について』 事例発表 『「話すこと」の指導における実践事例』 演習 「授業プランづくり ～『話すこと』の指導の充実を目指して～」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・各学校で使用している教科書を持参してください。

道徳専門研修

～道徳の時間の授業づくり～

- 1 目的 道徳の時間の特質や基本的な指導過程を理解し、ねらいに迫るための授業づくりについて、演習を通して学ぶことで、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対 象 道徳の時間を担当している教員（定員 70 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	講話・研究協議 「道徳の時間の指導の現状と課題」	大学等職員 総合教育センター職員
		研究協議・演習 「道徳の時間の授業づくり」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・小学校（または中学校）学習指導要領解説（道徳編）及び年間指導計画（道徳）、「私たちの道徳」を持参してください。
 - ・講話・研究協議「道徳の時間の指導の現状と課題」の講師は、白鷗大学・足利工業大学講師 中山和彦氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

養護教諭専門研修 ～養護教諭が行う保健学習～

- 1 目的 児童生徒の現代的健康課題に対応するために、養護教諭の特性を生かした保健学習の指導力を身に付ける。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 養護教諭・養護助教諭（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/18 (火)	講話・研究協議 「保健学習の目指すこととは ～学習活動の内容と評価を考える～」	都立学校教員 総合教育センター職員
		演習 「養護教諭が行う保健学習～指導案の作成～」	会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、東京都立高等学校教諭 杉山 正明氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

栄養教諭・学校栄養職員専門研修 ～食に関する指導の充実に向けて～

- 1 目的 食に関する指導における指導力向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 栄養教諭・学校栄養職員（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/17 (月)	講話 「食に関する指導の実際」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」	小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員
		演習 「カウンセリングの基礎」 事例発表 「栄養教諭による食に関する指導の実際 ～家庭・地域との連携を中心に～」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」及び演習「カウンセリングの基礎」は、初任者研修（小・中学校）と合同開催となります。
- ・食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省 を持参してください。

小学校理科観察実験研修〔初級〕

- 1 目 的 小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、特別支援学校
- 4 対 象 観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方などを身に付けたい教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/28 (火)	講話・実習 「火の扱い、危険防止に関すること」 ・アルコールランプ ・ガスバーナー 「気体の発生について」 ・気体の発生装置の製作 ・薬品の扱い、酸素の発生 「理科室経営について」 「電気について」 ・電気の通り道（3年） 「星座の観察について」 ・月と星（4年） 「生物の観察について」 ・動物の誕生（5年） ・生物と環境（6年） ・顕微鏡の操作	小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：足利市内の小学校

- 付 記
- ・実験衣（白衣等）、手拭きタオル、上履きを持参してください。
 - ・学校で使用している教科書、児童用の顕微鏡を持参してください。
 - ・会場等は決定次第センターホームページにてお知らせいたします。

小学校理科観察実験研修〔中級〕

- 1 目 的 小学校理科における観察、実験に関する実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、特別支援学校
- 4 対 象 観察、実験で扱う器具の効果的な活用の仕方や日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、より実践的、応用的な指導技術を学びたいと考えている教員（定員 60 人）

	上都賀	塩谷南那須	那須	河内	芳賀	下都賀	安足	計	合計
小学校	28			28				56	60
特別支援学校小学部								4	

5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）

6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	付記に 記 載	講話・実習 「振り子の実験」 ・振り子の運動（5年） 「気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み（6年） ・人の体のつくりと働き（6年） ・生物と環境（6年） 「理科室経営について」 「プラネタリウムソフトの活用」 ・月と星（4年） 「電気について」 ・電気の利用（6年）	民間人 小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員
			会場：付記に記載

付 記 ・地区割当及び会場地区は次のとおりです。

開催期日	地区割当	会場地区（学校名）
7月29日（水）	上都賀・塩谷南那須・那須	那須（学校は未定）
8月11日（火）	河内・芳賀・下都賀・安足	下都賀（小山市立小山城南小学校）

・実験衣（白衣等）、手拭きタオル、上履きを持参してください。

環境学習プログラム研修

- 1 目的 教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/7 (火)	講話 「新しい環境教育の展開」 実習①（下記のいずれかを選択） A 「『風・光』に関する環境学習プログラム」 B 「『食・エコライフ』に関する環境学習プログラム」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	7/31 (金)	実習②（下記のいずれかを選択） A 「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 B 「『ごみ』に関する環境学習プログラム ～身の回りのリサイクル～」 実習③（下記のいずれかを選択） A 「幼児から小学校低学年を対象とした環境学習プログラム」 B 「『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境学習プログラム」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	8/19 (水)	実習④ 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム ～日光の自然を知ろう～」	総合教育センター職員
			会場：日光方面及び 栃木県立博物館

- 付 記
- ・第 1 日の講話「新しい環境教育の展開」の講師は、作新学院大学女子短期大学部教授 青木 章彦 氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 - ・栃木県が作成した環境学習プログラム集「明日をつくる子どもたちの環境学習」に関する講話、実習等を行います。（幼稚園・小学校編：平成 25 年 3 月改訂，中学校・高等学校編：平成 26 年 3 月改訂）
 - ・第 3 日の日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・第 3 日は、栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

I C T 活用研修【エクセル入門】

- 1 目 的 表計算ソフトエクセルの基本的な使い方や関数の理解を深め、成績処理等の校務に生かせる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 エクセルを基礎から学びたい教職員（定員 50 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/11 (金)	講話・演習 「エクセルの基礎と校務に生かす活用法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

I C T活用研修〔エクセルマクロ〕

- 1 目 的 エクセルのマクロに関する基本的な使い方の理解を深め、校務を効率的に処理できる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 エクセルのマクロを基礎から学びたい教職員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/26 (月)	講話・演習 「エクセルマクロの基礎」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	11/20 (金)	講話・演習 「エクセルマクロの活用」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに、研修テキストをセンターホームページに公開します。印刷の上、持参してください。

I C T 活用研修【パワーポイント入門】

- 1 目 的 プレゼンテーションソフトパワーポイントの基本的な操作方法の理解を深め、パワーポイントを活用し教材を作成できる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 パワーポイントを基礎から学び、授業等に活用したい教職員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/4 (金)	講話・演習 「パワーポイントの基本操作と教材作成」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

I C T 活用研修〔動画編集〕

- 1 目 的 動画編集の基礎や動画編集ソフトの基本的な使い方の理解を深め、教材を作成できる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 動画を編集し、教材等に活用したいと考えている教職員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/23 (金)	講話・演習 「動画編集の基礎と教材作成」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・研修には、動画編集ソフトとして「Adobe Premiere Elements」を使用します。
 - ・2週間前までに研修のテキストを総合教育センターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

I C T 活用研修〔学校ホームページ構築〕

- 1 目 的 NetCommons による学校ホームページの新規構築に必要な各種設定についての理解を深めるとともに、学校ホームページ担当者としての資質や能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 NetCommons による学校ホームページの運営業務に関わる教職員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/2 (月)	講話・演習 「NetCommons の基本操作」	総合教育センター職員
		「NetCommons の各種モジュールの設定方法」	会場：総合教育センター
第 2 日	12/11 (金)	講話・演習 「NetCommons を用いた学校ホームページの運用管理」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・バージョンアップについての研修は行いません。
 - ・2週間前までに、研修テキストをセンターホームページに公開します。印刷の上、持参してください。

I C T 活用研修〔書画カメラの活用〕

- 1 目 的 書画カメラの基本的な使い方の理解を深め、授業に効果的に活用することができる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、特別支援学校
- 4 対 象 書画カメラを活用した授業に関わる教員（定員 24 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/26 (金)	講話・演習 「書画カメラの基本操作」 「書画カメラの授業への活用」	民間人 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕

- 1 目的 授業の見方や授業研究会の進め方、学校全体での課題等の共有のしかたなどについて、講話及び演習を通して理解を深め、校内研修の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 校内研修、校内授業研究会の企画・立案を担当する教諭。また、校内研修や授業研究会の在り方について学びたい教諭等。（定員 40 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/7 (火)	講話・演習 「校内研修の活性化に向けて ～同僚性を高める授業研究会の在り方～」 【Aコース】 講話・演習「効果的な授業研究会の在り方」 【Bコース】 講話・演習「校内研修改善の視点」	大学等職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	7 月 ～ 10 月	校内研修実践研究 ・受講者は第1日の講話・演習を受けて、各勤務校で校内研修（研究授業及び授業研究会等）を実施し、その状況（工夫した点や苦労した点など）をまとめ、第2日に持参する。 ・全職員での校内研修の実施が難しい場合は、小グループの実施でよい。 ・実施する研究授業は、すでに予定されているものでよい。 *事前の相談により、受講者の学校にセンター職員が出向き、研修の支援をします。	所属校の教員 会場：所属校
第 2 日	10 月 ～ 11 月	研究協議 「校内研修の充実に向けた取組」 授業参観 演習 「授業研究会」 講話 「効果的な校内研修に向けて」 *受講者の学校へ出向き授業参観後、授業研究会を行います。	総合教育センター職員 会場：指定する学校会場

- 付 記
- ・第1日の講話「校内研修の活性化に向けて～同僚性を高める授業研究会の在り方～」の講師は、宇都宮大学教育学部教授 松本 敏氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)
 - ・第2日の期日及び会場は、受講者の所属する学校から選ばせていただきますので、第1日以降に直接連絡します。
 - ・演習及び研究協議は、全校種混合のグループで実施する予定です。
 - ・事前にコース別の希望調査を行う予定です。

【Aコース】 授業力の向上を目指した授業研究会に関する講話・演習

【Bコース】 組織力の向上を目指した学校課題の明確化及び課題達成に向けた方策に関する講話・演習

産業教育専門研修〔農業科〕

- 1 目 的 産業教育（農業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容及び先端技術等の指導法について理解を深め、産業教育（農業科）担当教員としての教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 農業科を担当する教員（定員 14 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/28 (月)	見学 「バイオガспラント」	知事部局職員
		講話 「汚水や臭気の畜産環境対策」 講話・実習 「生体内卵子の体外受精」	会場：畜産酪農研究センター
第 2 日	11/16 (月)	講話・研究協議 「農業科指導上の諸課題」	県立学校教員 総合教育センター職員
		事例研究 「プロジェクト学習を活用した教育活動」	会場：総合教育センター

産業教育専門研修〔工業科〕

- 1 目 的 産業教育（工業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、
産業教育（工業科）担当教員として実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 工業科を担当する教員（定員 10 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/6 (金)	講話・実習 「電子回路設計の指導法（1）」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：県立学校
第 2 日	12/3 (木)	講話・実習 「電子回路設計の指導法（2）」 研究協議 「電子回路設計の指導法」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：県立学校

産業教育専門研修〔商業科〕

- 1 目 的 産業教育（商業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（商業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 商業科を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/15 (火)	講話・演習 「財務会計の指導法」 ・特殊商品売買の取引 ・財務諸表の作成	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	10/2 (金)	講話・演習 「原価計算の指導法」 ・標準原価計算 ・直接原価計算	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第 1 日、第 2 日の講師は、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校の職員を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

産業教育専門研修〔家庭科〕

- 1 目 的 産業教育（家庭科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（家庭科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 家庭科を担当する教員（定員 10 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	保育参観・研究協議 「保育所における効果的な実習に向けて」 講話 「子育てを取り巻く現状と課題」 「子どもの発達と環境」	保育所職員 大学等職員 総合教育センター職員
			会場：宇都宮市西部保育園
第 2 日	9/28 (月)	講話・実習 「調理実習の充実を目指して」 講話 「家庭と連携した食育の推進」 講話・演習 「食物アレルギーへの対応」	民間企業関係者 保健所職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、教科等専門研修（家庭、家庭分野専門研修）と合同開催となります。
 - ・第1日の講話「子育てを取り巻く現状と課題」の講師は、國学院大学人間開発学部教授 神長美津子氏を予定しています。
 - ・第2日は、新規採用学校栄養職員研修と合同開催となります。
 - ・第2日の講話・実習「調理実習の充実を目指して」の講師は、アサヒクッキングスクール校長 吉野ひろみ氏を予定しています。
- （予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

実習助手研修

- 1 目 的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手。ただし、新規採用実習助手は必ず受講するものとする。なお、新規採用者以外は第3日からの受講となる。（定員 50 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/3 (金)	新規採用者のみ 講話 「教職員への期待」 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
			会場：栃木県教育会館
第 2 日	4/9 (木)	新規採用者のみ 講話 「学び続ける教職員としての在り方 ～教職員評価制度を活用して～」 「実習助手の職務（1）」	県立学校教員 総合教育センター職員
		【理科】 講話・実習 「実習助手の職務（2）」 【農業科、工業科】 講話 「実習助手の職務（2）」 講話・研究協議 「本県の産業教育の在り方と実習助手の役割」	会場：総合教育センター
第 3 日	7/24 (金)	【農業科】 講話・実習 「農業機械の指導法」	県農業大学校職員 会場：県農業大学校
	8/24 (月)	【工業科】 講話・実習 「マシニングセンタの指導法（1）」	県立学校教員 会場：県立学校
	9/24 (木)	【理科】 講話・実習 「基本的な生物分野の実験」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	10/6 (火)	【商業科】 講話・実習 『総合実践』の指導法（1）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第 4 日	10/9 (金)	【工業科】 講話・実習 「マシニングセンタの指導法（２）」	県立学校教員 ----- 会場：県立学校
	10/30 (金)	【理科】 講話・実習 「基本的な地学分野及び科目（科学と人間生活）の実験」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	11/6 (金)	【商業科】 講話・実習 「『総合実践』の指導法（２）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	1/19 (火)	【農業科】 講話・実習 「果樹の剪定について」 講話・研究協議 「総合実習の指導法」	県農業試験場職員 総合教育センター職員 ----- 会場：県農業試験場 総合教育センター

- 付 記
- ・新規採用実習助手は、第１日と第２日に、とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。
 - ・理科、農業科、工業科の受講者は実習着（白衣等）を持参してください。
 - ・工業科の第３日と第４日の会場は追って通知します。
 - ・講座によっては材料費がかかる場合があります。

教育相談基礎研修

- 1 目 的 教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度を習得し、学校において教育相談活動に積極的に取り組める教員を養成する。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 80 人）。ただし、今までに学校教育相談初級研修、教育相談基礎研修を修了した者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/19 (金)	講話 「学校における教育相談の役割」 「不登校の理解と対応」	総合教育センター職員
		演習 「カウンセリング基礎演習（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	7/7 (火)	演習 「カウンセリング基礎演習（2）」 「カウンセリング基礎演習（3）」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	7/27 (月)	講話 「非行の理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「発達障害の理解と対応」 講話 「いじめの理解と対応」 「ネットいじめの理解と対応」	
第 4 日	10/6 (火)	講話 「子どもの理解～心の発達の視点から～」	大学等職員 小・中・県立学校教員
		研究協議 「事例研究」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第2日の講師は、元関東学院中学・高等学校教諭 橋本 幸晴氏を予定しています。
 - ・第3日の講話「非行の理解と対応」の講師は、中央児童相談所副主幹兼判定指導課長 岩井 幸祐氏を予定しています。
 - ・第4日の講話「子どもの理解～心の発達の視点から～」の講師は、放送大学准教授 小林真理子氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

教育相談課題研修「いじめの理解と対応」

- 1 目 的 いじめについて理解するとともに、研究協議を通して実際の対応について考える。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 60 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/19 (月)	講話 「いじめの現状」 研究協議 「いじめへの対応」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「いじめの理解と対応」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「いじめの理解と対応」の講師は、筑波大学教授 濱口 佳和氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

教育相談課題研修「不登校の理解と対応」

- 1 目的 不登校について理解するとともに、事例研究を通して実際の対応について考える。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 42 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/27 (火)	講話 「不登校の理解と対応」 研究協議 「事例研究（1）」	大学等職員 小・中・県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	11/13 (金)	研究協議 「事例研究（2）」 「事例研究（3）」	小・中・県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記

- ・事前に所属校での事例をもとに研究協議資料を御準備ください。詳しくは、後日お知らせします。
- ・第 1 日の講話「不登校の理解と対応」の講師は、東京学芸大学教育実践研究支援センター・教職大学院教授 小林 正幸氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

教育相談実践研修〔保護者との連携〕

- 1 目 的 保護者との連携の在り方について理解を深め、教職員の資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 80 名）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/2 (金)	講話・演習 「保護者との連携の在り方」	総合教育センター職員
		演習 「保護者との面談」	会場:総合教育センター

知的障害教育研修

- 1 目 的 知的障害のある子どもの発達の段階や障害の程度に応じた指導内容・方法、及び具体的な授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 0）
- 3 校 種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対 象 小・中学校の教員 100 人、特別支援学校教職員 100 人（定員 200 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/25 (火)	講話 「知的障害のある子どもの教科指導と授業づくり」 ※「特別支援学級等新任教員研修」と合同	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、群馬大学准教授 中村 保和氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

自立活動研修

- 1 目 的 自立活動における指導の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対 象 小・中学校の教員 100 人、特別支援学校教職員 100 人（定員 200 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/29 (水)	講話 「子どもの主体的な取組を支える教師の在り方」	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、宇都宮大学准教授 岡澤 慎一氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

発達障害のある子どもの教育支援研修

- 1 目 的 発達障害のある子どもの支援に関して、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 120 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/24 (木)	講話 「通常の学級における特別支援教育の充実」 実践発表 「小学校での支援の実際」 「高等学校での支援の実際」	大学等職員 小学校教員 高等学校教員 総合教育センター職員
		講話 「発達障害のある児童生徒の理解と対応」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「発達障害のある児童生徒の理解と対応」の講師は、宇都宮大学講師 司城 紀代美氏を予定しています。

（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

早期教育相談担当者基礎研修

- 1 目 的 特別支援学校が地域の特別支援教育のセンター的機能を有効に発揮するために、早期教育相談担当者としての基礎的な資質を養う。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 早期教育相談担当の教員（定員 15 人）。ただし、平成 18 年度以降に早期教育相談推進者研修、早期教育相談担当者基礎研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/26 (金)	講話 「早期教育相談の在り方」	総合教育センター職員
		研究協議 「子どもの発達を支える教育相談の実際（１）」	会場：総合教育センター
第 2 日	11/5 (木)	研究協議 「子どもの発達を支える教育相談の実際（２）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

初心者のための田中ビネー知能検査Ⅴ研修

- 1 目的 教育支援に有効な検査法についての基礎的な知識の習得を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 特別支援学級担任、通級指導教室担当、市町の教育支援委員会の調査員等で、田中ビネー知能検査Ⅴを初めて実施する教諭や養護教諭、田中ビネー知能検査Ⅴを初めて実施する特別支援学校教諭（定員 14 人×3 班、計 42 人）。ただし、過去に本研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日		研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 班	10/2 (金)	講話・実習 「田中ビネー知能検査Ⅴ」	総合教育センター職員
	B 班	10/9 (金)		
	C 班	10/30 (金)		会場：総合教育センター

付 記 ・研修は同じ内容で3回実施します。A～C班のうち、希望する班を「平成 27 年度 専門研修 2 受講者推薦名簿」の「備考」の欄に記入の上、申し込んでください。なお、人数の関係で、班の変更をお願いする場合があります。

トップセミナー（幼・保・小）

- 1 目 的 子ども・子育て支援新制度を踏まえた今後の幼稚園・保育所経営の在り方を理解し、幼児教育と小学校の円滑な接続の一助とする。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校
- 4 対 象 園長、校長、施設長等（定員 200 人）
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/19 (金)	講話 「東京ディズニーリゾートサービスの経営理念と組織づくり」	民間人 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、株式会社オリエンタルランドマーケティング部教育推進体験担当課長 松本 浩一氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

特別支援教育研修（幼・保・小）

- 1 目 的 特別な支援を必要とする幼児の理解を深め、学級における教師の在り方について学ぶ。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（Tel 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員等（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/3 (金)	説明 「研修の概要」 講話 「特別な支援が必要な幼児と他児との関わり合い」 講話 「幼稚園・保育所における特別支援教育」 保護者体験談 「幼児期の私たち親子の歩み」 協議 「実践報告に向けて」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	11/6 (金)	実践報告・協議 「一人一人と集団を育てるために」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「特別な支援が必要な幼児と他児との関わり合い」の講師は、宇都宮大学教育学部講師 司城 紀代美氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 - ・第1日の後に実践を行い、第2日に報告資料を持参してください。

スキルアップセミナー I 「明日の保育が変わる記録の在り方」

- 1 目 的 演習を通して、幼児教育の理解を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（Tel 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員等（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/16 (金)	講話 「専門性を高めるための記録の在り方」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「記録の取り方と生かし方」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話「専門性を高めるための記録の在り方」の講師は、千葉大学教育学部准教授 砂上 史子氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 ・午後のみの受講は御遠慮ください。

スキルアップセミナーⅡ【発達と学びをつなぐ要録の作成と活用】

- 1 目 的 演習を通して、幼児教育の理解を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（Tel 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員等（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2/4 (木)	講話 「要録の意義と役割」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「発達と学びをつなぐ要録の作成」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話「要録の意義と役割」の講師は、明治学院大学特命教授 赤石 元子氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
- ・午後のみの受講は御遠慮ください。

とちぎの教育未来塾

- 1 目 的 (1) 教職経験 5 年以内の若い教員が、自主的・継続的な研修を通して、教師としての基礎を確立するとともに、学生等を交えたグループ協議等を通して、先輩教員としての自覚を高める。
(2) 栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、実際の学校現場で指導に当たっている若い教員とともに学ぶことを通して、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 対 象 (1) 栃木県内の公立学校（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する教職経験 5 年以内（初任～5 年目）の教諭等
(2) 栃木県内の公立学校（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する期限付講師等
(3) 栃木県の公立学校の教員を目指す大学生、大学院生及び短期大学生等
- 4 時 間 (1) 前半の講座 9：30～10：40
(2) 後半の講座 10：50～12：00
※講座によって、このとおりでない場合があります。
- 5 会 場 総合教育センター
- 6 実施日と講座内容
主に、10 月～3 月の土曜日に 10 日間（20 講座）実施します。
実施日と講座内容の詳細については、5 月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。
- 7 受講手続き
受講者の募集は、7 月～8 月に行う予定です。
なお、受講手続きの詳細については、5 月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。
- 8 備 考 (1) 本研修の参加に伴う旅費等は支払われません。自費参加となります。
(2) 本研修は、初任者研修、教職 2～5 年目研修の選択研修の対象となっています。
(3) 一部の講座については、対象者以外の教員等の聴講も可能です。

教 職 員 サ マ ー セ ミ ナ ー

- 1 目 的 夏季休業を利用して、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職に関わる教養を学んだりすることにより、幅広い教師力を身に付ける。
- 2 主 催 宇都宮大学教職センター
栃木県総合教育センター
- 3 対 象 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の教職員
- 4 時 間 各講座とも時間は9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 5 会 場 宇都宮大学（峰キャンパス）
- 6 講座名と実施日

番号	講 座 名	実 施 日
1	発達障害児へのアセスメントと個別支援	7月24日（金）
2	中学校国語科の教科経営	7月30日（木）
3	授業研究基礎	7月30日（木）
4	道徳授業の資料と発問	7月31日（金）
5	発育期における体育・スポーツ指導のあり方	7月31日（金）
6	アクリル絵具を用いた小品制作	8月 3日（月）
7	子どもの育ちと性	8月 6日（木）
8	校内授業研究を中心とした学校改善	8月11日（火）
9	障害の重い子どもとの教育的係わり合い	8月20日（木）
10	放射線について体験的に学ぼう	8月20日（木）

各講座の詳細は、宇都宮大学、総合教育センターのホームページでお知らせします。

- 7 申込手続き 7月13日（月）までに、次のいずれかの方法で手続きしてください。
 - ① F A X : リーフレット裏面のF A X 送信票に必要事項を記入して、宇都宮大学教職センター地域連携部門（スクールサポートセンター）に申し込んでください。
F A X 番号：028－649－5334
 - ② メール： 勤務校名、同電話番号、同F A X 番号、申込者氏名、研修区分、受講希望講座番号、受講希望講座名を明記して次のアドレスに申し込んでください。
ssc-1@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp
- 8 旅 費 等 旅費は個人負担になります。また、受講する講座によっては、教材費がかかる場合もありますので、御承知おきください。
- 9 付 記
 - (1) この講座は、初任者研修、教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修、学校栄養職員2～5年目研修、教職10年目研修の選択研修の対象になっています。
 - (2) 会場の宇都宮大学へは自家用車で入構できます。大学へのアクセスマップ及び会場教室の場所は下記のホームページで確認してください。
<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/map/index.html>
 - (3) お問合せについて
宇都宮大学教職センター地域連携部門（スクールサポートセンター）まで御連絡をお願いします。
電 話 番 号：028－649－5272

環境学習プログラム体験セミナー

- 1 目的 教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員：環境学習プログラム研修の受講者と合わせて 30 名まで）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
7/31 (金)	実習②（下記のいずれかを選択） A 「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 B 「『ごみ』に関する環境学習プログラム ～身の回りのリサイクル～」	総合教育センター職員
	実習③（下記のいずれかを選択） A 「幼児から小学校低学年を対象とした環境学習プログラム」 B 「『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境 学習プログラム」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・専門研修 2 「環境学習プログラム研修」 第 2 日と合同で実施します。
 - ・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・実習はどちらも
A は幼稚園、保育所、小学校向き
B は中学校、高等学校向き
ですが、勤務校の校種にかかわらず選択は可能です。

実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
8/19 (水)	実習④ 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム ～日光の自然を知ろう～」	総合教育センター職員
		会場：日光方面 栃木県立博物館

- 付 記
- ・専門研修 2 「環境学習プログラム研修」 第 3 日と合同で実施します。
 - ・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

7 受講手続き

- ・本研修は、各実施日ごとに申込みを受け付けます。各実施日の 15 日前までに、総合教育センターのホームページから申し込んでください。 <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>
- ・本研修は、初任者研修、教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修、教職 10 年目研修の選択研修の対象になっています。

教科自主研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 総合教育センターの施設・設備等の機能を生かして、教科指導に関する自己の課題解決能力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教員
- 5 研修期日
校長、受講者、総合教育センター職員が連絡を取り、決定する。
- 6 研修内容等
教科指導に関する研修
（例） ・授業改善のための工夫
・校内研究授業実施に向けての教材研究
・校内研修実のための方策 等
- 7 申込手順
受講申し込みにあたっては、校長は、総合教育センター研修部長と連絡を取り、その後「教科自主研修申込書」（下記様式）を総合教育センター所長あて提出する。
- 8 その他 研修計画は、校長、受講者、総合教育センター職員が連絡を取り、立案する。

様式（A4判）

総合教育センター所長 様 教科自主研修申込書 本校 職名 ○○○○ に、下記のとおり教科自主研修を受講させますので、よろしくお願いします。 記 1 研 修 内 容 2 期 間 ○月～○月 3 指導助言者 （総合教育センター職員名）	○○○第○○号 平成○○年○○月○○日 県立○○○○学校長 以上
--	---

放課後活動指導者研修

- 1 目的 放課後活動では、放課後等に子どもが安心して活動できる場の確保を図るとともに、次世代を担う児童の健全育成を支援することや地域の教育力の向上を図ることを目的としている。本研修では、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育くまれる環境づくり推進のため、主に放課後子ども教室関係者の資質向上や情報交換を図る。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、放課後活動（放課後子ども教室・放課後児童クラブ）に関わるコーディネーター・安全管理員・学習アドバイザー・指導員、県及び市町の放課後活動担当者・関係者、PTA関係者
- 5 時間 9:30～12:30（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/3 (水)	説明 「栃木県の放課後子ども教室推進事業について」 講話 「放課後活動の指導者とは」 グループトーク	大学等職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	7/1 (水)	選択演習 「雨の日コンテンツを実践しよう」	活動実践者 会場：総合教育センター
第3日	8/27 (木)	講話・演習 「ケアと安全確保～応急手当と危機管理を学ぶ～」	有識者等 会場：総合教育センター
第4日	9/15 (火)	講話 「子どもの心理」 グループトーク	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	10/15 (木)	講話 「子どもの運動発達」 活動紹介 「子どもの運動遊びを取り入れた活動の実際」	大学等職員 活動実践者 会場：総合教育センター
第6日	11/13 (金)	講話 「放課後活動をさらに充実させるために ～地域との連携の在り方～」 グループトーク	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
希望研修	2/8 (月)	説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 事例発表 「地域教育コーディネーターの取組の実際 ～地域のつなげ方、地域へのアンテナの張り方～」 講評・講話 「地域教育コーディネーターに期待される役割」	大学等職員 活動実践者 生涯学習課職員 会場：総合教育センター

付 記 ・希望研修は「地域教育コーディネーター養成セミナー」と合同開催になります。
 ・講師、第2日の選択コース等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

学校支援ボランティア活動推進セミナー

- 1 目 的 地域の教育力を向上させるために、地域ぐるみで子どもを育む活動をさらに充実させることが求められている。本研修では、学校支援ボランティア活動を中心に、子どもと関わる活動に携わる関係者の資質・能力の向上を図る。また、様々な関係者間のネットワーク構築により、地域に根付いた活動が円滑に推進されることを目指す。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（地域連携教員、学校支援ボランティア担当者等）、学校支援ボランティア活動関係者、地域で子どもを育む活動指導者、子どもの育成に係るボランティア、団体関係者、県・市町の社会教育関係職員
- 5 時 間 10:00～15:00（受付9:30～10:00）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/18 (木)	講話 「学校を核として地域ぐるみで子どもを育む ～今、求められる地域の教育力～」 情報交換・協議 「地域で子どもを育む活動の現状と課題」	大学等職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/10 (金)	講話・演習 「子どもの心の理解と接し方」 インタビューフォーラム 「学校支援活動の活性化に向けて」	大学等職員 地域コーディネーター 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/4 (火)	事例発表・研究協議 「学校支援ボランティアの充実を目指して ～子どもを育むための学校と地域のよりよい連携～」 事例発表 「私たちのボランティア活動」 交流会・情報交換 「ボランティア活動によるよりよい地域づくりを目指して」	地域コーディネーター ボランティア活動者 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
希 望 研 修	2/8 (月)	説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 事例発表 「地域教育コーディネーターの取組の実際 ～地域のつなげ方、地域へのアンテナの張り方～」 講評・講話 「地域教育コーディネーターに期待される役割」	大学等職員 活動実践者 生涯学習課職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第3日午後の事例発表及び交流会・情報交換は「生涯学習ボランティア研修」と合同開催になります。
 - ・希望研修は、「地域教育コーディネーター養成セミナー」と合同開催になります。
 - ・講師、事例発表者は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

人権教育指導者専門研修

- 1 目 的 人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員、県・市町の人権教育担当者・社会教育関係職員 等
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/12 (金)	講話 「本県の人権教育の在り方」 「人権教育の視点」 研究協議 「人権教育を推進するために」 事例発表 「集会所における事業の推進と課題」	大学等職員 市町教育委員会職員 総務課人権教育室長 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	A: 6 月 B: 7 月	* A・Bのどちらかを選択 現地研修 「同和問題を考える」	団体職員 総務課人権教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：関係市町
第 3 日	7 月	施設見学 「人権意識を高めよう①」	施設職員 総合教育センター職員 ----- 会場：関係施設
第 4 日	8 月	演習 「人権意識を高めよう②」	専門職員 総合教育センター職員 ----- 会場：関係施設
第 5 日	8/12 (水)	演習 「参加体験型学習を取り入れた人権教育」 研究協議・演習 「人権学習を企画しよう①」	教育事務所職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 6 日	9/8 (火)	演習 「人権学習を企画しよう②」 講話 「人権が尊重された社会をつくるために」	有識者 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師、第2～4日の日程等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

社会教育主事・社会教育関係職員等実践フォーラム

- 1 目 的 生涯学習社会の実現に向けての全県的な取組を積極的に推進するため、その中核を担う社会教育の当面する課題について、先進的な取組などをもとに研究を深めるとともに、主に社会教育主事等を対象に専門的指導者としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（社会教育主事有資格者及び地域連携教員）、社会教育主事、県・市町の社会教育関係職員、社会教育や生涯学習に関心のある方
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2/19 (金)	講話・研究協議 「これからの社会教育や生涯学習の方向性」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

情報モラル指導者研修

- 1 目 的 情報化時代において、インターネットや携帯電話等が急速に普及している中、インターネット上の違法・有害情報等の取扱いに対して、責任をもって対処できる青少年を育成するために、地域や学校における指導者としての資質の向上を目指す。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員、県・市町の社会教育関係職員、青少年健全育成団体関係者、PTA関係者、情報ボランティア 等
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	12/1 (火)	説明 「資料『情報モラルの育成』について」 講話 「社会の ICT 化に対応した情報モラル ～ネット社会でトラブルに巻き込まれないために～」 演習 「情報モラルの指導に生かすワークショップ体験」 情報交換・研究協議 「情報モラル教育をどう進めていくか」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

生涯学習ボランティア研修

- 1 目 的 主に生涯学習ボランティア活動の実践者を対象に、ボランティア活動の望ましい在り方と今後の活動の拡大に向けての方策を探る。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員、ボランティア活動の実践者、ボランティア活動に関心のある方、県・市町等の社会教育団体指導者・社会教育関係職員
- 5 時 間 10:00～15:00（受付9:30～10:00）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/4 (火)	講話 「地域づくりとボランティア活動」 事例発表 「私たちのボランティア活動」 交流会・情報交換 「ボランティア活動によるよりよい地域づくりを目指して」	大学等職員 活動実践者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・午前の講話は「女性教育指導者研修」との合同開催になります。
 - ・午後の事例発表及び交流会・情報交換は「学校支援ボランティア活動推進セミナー」との合同開催になります。
 - ・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
- <http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

地域教育コーディネーター養成セミナー

- 1 目 的 地域教育コーディネーターの果たす役割の重要性について学び、地域課題の解決に向けた取組等の充実と住民同士の交流や協働を促すための基礎を培うことを目指す。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（地域連携教員、学校支援ボランティア担当 等）、県と市町教育委員会の地域教育コーディネーター養成事業関係者、公民館・生涯学習センター職員、学校支援ボランティア活動関係者、地域で子どもを育む活動指導者、子どもの育成に関係するボランティア、団体関係者
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2/8 (月)	説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 事例発表 「地域教育コーディネーターの取組の実際 ～地域のつなげ方、地域へのアンテナの張り方～」 講評・講話 「地域教育コーディネーターに期待される役割」	大学等職員 活動実践者 生涯学習課職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

選択研修について（高等学校、特別支援学校）

初任者研修、教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修及び教職 10 年目研修においては、それぞれの研修の 1 日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

1 研修期日

- 初任者研修、教職 10 年目研修
6 月から 12 月までの期間に 1 日実施する。
- 教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修
2 年目 4 月から 4 年目 3 月までの期間に 1 日実施する。

2 選定要件

- (1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等。
 - ① 栃木県総合教育センター
開催要項に示されている研修のうち、専門研修 2、専門研修 3、生涯学習研修より選択する。
 - ② 栃木県教育委員会
 - ③ 宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校
 - ④ 栃木県高等学校教育研究会
 - ⑤ 栃木県連合教育会
 - ⑥ 社会教育施設
- (2) 受講者の能力、適性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する研修も認める。ただし、原則として県内のものとする。
- (3) 選択する研修は、半日以上のものとする。研修及び研究大会等が 2 日以上開催される場合、全日程に参加することが条件である。

◎ 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。
- (2) 総合教育センターにおける研修の期日との重複を避けてください。
- (3) 教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修においては、各自が設定した「自主研修の目標」との関連に留意してください。
- (4) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修 2 については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第 1 日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修 2 を選択する場合は、申込み期限に注意してください。
- (5) 各研修（初任者研修を除く）の提出書類の様式は、総合教育センターホームページのそれぞれの研修のページにある「提出書類様式等ダウンロード」からダウンロードできます。

